LUMIX S1R | S1

Professional
Imaging System

Camera GP Japan 2019

S1R カメラグランプリ2019 大賞受賞

2019 SUMMER デジタルカメラグランプリ DGP
総合金賞
〈ミラーレス〉
DC-S1R

2019 SUMMER デジタルカメラグランプリ DGP
金賞
フルサイズミラーレス
〈ハイクラス〉
DC-S1R

2019 SUMMER VGP
特別大賞
DC-S1

2019 SUMMER VGP
金賞
デジタルカメラ
〈動画撮影〉
DC-S1

●本カタログにおけるS1R/S1についての記載内容は、ファームウェアVer.1.2以降に準拠しています。

妥協なき、プロの道具。 LUMIX S series

デジタル時代の新たな写真文化を創造すること。
映像技術の次世代を先見すること。
“Changing Photography”をブランド・フィロソフィーに掲げ、
2008年10月に世界初のミラーレス一眼カメラシステムとして誕生した
LUMIX Gシリーズ。

Sシリーズは、そのLUMIXの新たな可能性を提案する。
フルサイズCMOSセンサーを搭載。
最新の光学技術と革新的な電子制御技術の融合が、
これまでにない表現世界を切り拓く。
LUMIX Gシリーズのハイエンドモデルで培った
静止画撮影と動画撮影のハイブリッド技術も継承・進化。
さらにライカカメラ社Lマウント*の採用と
Lマウント アライアンスによる協業は、
フルサイズミラーレス一眼カメラにおける自由な機材選択を実現し、
写真史上のエポックとなるだろう。

LUMIXは、この先進のシステムをプロの道具として開発した。
息をのむ解像感と空気感をも表現する描写性能、
高いユーザビリティと信頼性、多彩なシーンに対応する拡張性が、
映像表現の開拓者たちの感性を覚醒させる。

撮影条件が厳しいほど、表現への要求が高いほど、見えてくる世界はある。
記録される映像の中に、LUMIXの求めた答えがある。

*L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。

MOUNT

「生命力・生命美」を描き切る。

LUMIX S1R　LUMIX S PRO 70-200mm F4 O.I.S.　1/25 秒　F11　ISO100　©相原正明

その一瞬に被写体が見せる生命の輝き、モノが重ねてきた歳月の重さ。
人間の視覚と心の働きはすばらしく、
肌触りや温度感、空気感、歴史といった見えないものさえ、
眼にしただけで感じ取ることができます。
そのような『感性』がとらえたものを、しっかりと表現すること。
それがLUMIXの目指す絵作り、「生命力・生命美」です。

「生命力・生命美」は、単に記憶色を再現することではありません。
色彩や階調、シャープネスなどの微妙な違い。
それがもたらす効果を理解し、意図的にコントロールすることが必要です。
そのために膨大な実写と絵作りシミュレーションを繰り返し、
例えば「眼をこらしたくなる雄大さ」「なでたくなる柔らかさ」は
なぜ感じられるのか、どうすれば表現できるかを徹底的に解析。
それは、人間の感性を解き明かすことであり、
写真芸術の根幹に迫る途方もない試みでもありました。

こうして積み重ねたノウハウを、先進のデジタル技術の結晶である
ヴィーナスエンジンが映像化。
さらにSシリーズでは、フルサイズCMOSセンサーが持つ解像力と
広いダイナミックレンジを活かし、表現力の向上にも挑戦。
人間の視覚だからこそ感知しうる
「生命力・生命美」を、さらに高いレベルで描き出します。

生きとし生けるもの、
移ろいゆくもの。
その息吹の、その歴史の、感動を表現する。

それがLUMIXに息づく絵作りの思想であり、
プロのためのミラーレス一眼カメラ、Sシリーズの高画質です。

プロの眼と手に同化する。

「被写体と対峙するとき、カメラを意識せず無心になりたい」。
多くの撮影者に共通する想いです。
瞳の前にあるにもかかわらず、存在を忘れさせるカメラ。
多機能でありながら、無意識に操作できるカメラ。
この困難なテーマに対しても、
プロの道具であるSシリーズは真摯に向き合いました。

光学ファインダーに迫る「リアルビューファインダー」を搭載。
高精細な視野が、空気感やシズル感まで伝えます。
同時に、ファインダーに接眼したまま
意のままに操れるよう主要な操作部材をレイアウトしました。
被写体への集中力が高まり、
撮影に深く没入することが可能です。

また、1/8000秒の高速シャッターでありながら
約40万ショットという卓越した耐久性も実現しました。
酷使を続けても正確なシャッタースピードで、
プロユースのカメラに必要な信頼性を確保しています。

一方で、撮影後のデジタルワークも含めてクリエイティビティを求められる
今日の創作現場では、
スムーズに後処理へと移行できることもカメラの大切な資質です。
S1R/S1は、USBテザー撮影は当然のこと、
高速通信を実現するIEEE802.11acのWi-Fi機能を搭載。
撮影と同時に画像をPCに転送、RAW現像やレタッチなどに移行し、
集中力を途切れさせることなく創作に専念できます。

S1R/S1が目指したのは、
表現したい世界へ、何にもとらわれることなく真っ直ぐ歩めるカメラ。
プロのニーズにあまねく応える、創造の道具です。

S1R
LOCK
AF ON
MENU
OFF
PAN LOCK
ON

LUMIX S1　LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.　13 秒　F11　ISO100　©藤村大介

LUMIX S1R　LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.　1/100 秒　F13　ISO200　©高橋宗正

LUMIX S1R　LUMIX S PRO 50mm F1.4　1/4 秒　F10　ISO200　©高橋宗正

高画質の限界に挑む、高解像モデル。

S1R

47.3M

■ **有効4730万画素 フルサイズCMOSセンサー**（ローパスフィルターレス・ARコート） ➡ P.22

187M

■ **ハイレゾモード** ➡ P.23
※3：2時、RAW、1億8690万画素相当（16736×11168）　※画像サイズは横縦比の設定によって異なります。
※ 一部の機能に制限が生じます。また、一部の機能使用中、ハイレゾモードは使用できません。

HLG

■ **HLG フォト** ➡ P.23
※HLG（ハイブリッドログガンマ）方式によるハイダイナミックレンジ記録機能。

4K/30p　4K/60p

■ **4K 動画記録** ➡ P.32
※FHDは撮影範囲［FULL］時で最大120p、［APS-C］時で最大180pのハイスピード動画を記録可能。

Camera GP Japan 2019
S1R カメラグランプリ2019
大賞受賞

共通の仕様

- **1/8000秒、フラッシュ同調1/320秒、耐久約40万回シャッター** ➡ P.26 / P.29
- **B.I.S.（5軸補正、手ブレ補正効果6段★※1）** ➡ P.26
- **Dual I.S. 2（5軸補正、手ブレ補正効果6.5段★★※2）** ➡ P.26
- **約576万ドット高精細リアルビューファインダー** ➡ P.28
- **ライカLマウント*1** ➡ P.19
- **14bit RAW** ➡ P.22
- **ヴィーナスエンジン** ➡ P.22
- **DFDテクノロジー** ➡ P.24
- **低コントラスト対応ローライトAF** ➡ P.24

★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降で対応。★★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降とレンズのファームウェアVer.1.1以降で対応。★★★S1ボディのファームウェアVer.1.2で対応。
※1 CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向：焦点距離 f＝50mm（S-X50使用時）　※2 CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向：焦点距離 f＝200mm（S-R70200使用時）

高品位画質の静止画・動画ハイブリッドモデル。

S1

24.2M
■ **有効2420万画素 フルサイズCMOSセンサー**（ローパスフィルターレス・ARコート） ➡ P.22

ISO51200
■ **標準出力感度 ISO100-51200**（拡張 ISO 感度設定時：ISO50-204800） ➡ P.22

96M
■ **ハイレゾモード** ➡ P.23
※ 3:2時、RAW、9600万画素相当（12000×8000）　※画像サイズは横縦比の設定によって異なります。
※ 一部の機能に制限が生じます。また、一部の機能使用中、ハイレゾモードは使用できません。

HLG
■ **HLG フォト / HDR 動画** ➡ P.23 / P.33
※HLG（ハイブリッドログガンマ）方式によるハイダイナミックレンジ記録機能。

4K/30p 4K/60p
■ **4K 動画記録** ➡ P.32
◎4K/30pは撮影範囲［FULL］/［APS-C］選択可、4K/60pは撮影範囲［APS-C］に固定。
※FHDは撮影範囲［FULL］、［APS-C］時で最大180pのハイスピード動画を記録可能。

V-Log/4:2:2 10bit
■ **Log撮影機能 4K/60p 4:2:2 10bit HDMI出力・内部記録***** ➡ P.33
※別売のアップグレードソフトウェアキー「DMW-SFU2」をご購入いただくことで、使用することができます。

■ **約9コマ/秒 高速連写** ➡ P.27
■ **6Kフォト/4Kフォト** ➡ P.27
■ **3軸チルト式3.2型タッチモニター** ➡ P.28
■ **ダブルスロット記録（XQD*2/SDメモリーカード）** ➡ P.28
■ **防塵・防滴　-10℃耐低温設計** ➡ P.29

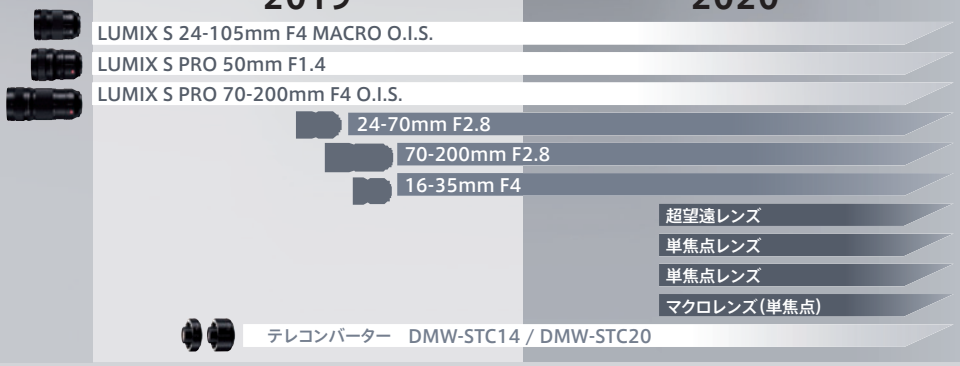
■ **Wi-Fi（IEEE 802.11a/b/g/n/ac）** ➡ P.31
■ **Bluetooth（BLE）** ➡ P.31
■ **LUMIX Sync** ➡ P.31
■ **LUMIX Tether** ➡ P.31

＊1 L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。＊2 XQDはソニー株式会社の商標です。

表現者の想像を超える。Sシリーズレンズ

目指したのは、表現者の想像を超える「質感描写」。
それは、ミラーレス一眼のパイオニアであるLUMIXだけが持つ優れた光学技術によって実現される。
豊かな階調を持つ緻密な描写、
とろけるような美しいボケ味、印象に残る自然な立体感、
そして4Kの先まで見据えた高い動画性能。
表現者の新たな「眼」、LUMIX Sシリーズレンズ。

Sシリーズレンズ ロードマップ



2019年7月9日現在の予定です。

ライカLマウント*を採用

高画質と小型化を両立させる、内径51.6mm。

Lマウント*の内径は51.6 mm。明るいレンズの大きな光束を無理なく通せるため、収差の少ない大口径レンズを合理的に設計できます。カメラ・レンズの高画質と小型化を図る上で、非常にバランスのよい口径です。

光学設計の可能性を拡大する、20mmのフランジバック※。

Lマウント*のフランジバックは20mm。レトロフォーカスに強く依存する必要がなくなり、広角レンズの大幅な小型化・高画質化を促します。またマウントの強度確保とカメラの小型化を両立でき、重いレンズの使用時や強い衝撃を受けた際も、フランジバックの精度をしっかり維持することが可能です。

※マウント前面からイメージセンサーまでの距離。

高速・双方向のレンズ-カメラ間コミュニケーション。

レンズとカメラ間のコミュニケーションを司る電子接点は10ピン。フォーカスや絞りの制御、光学特性、手ブレ補正などの情報を高速で通信することが可能です。また双方向・大容量通信により、将来的な機能向上にも対応します。

MOUNT

柔軟な機材選択を可能にする。
Lマウント アライアンス

撮影目的や条件に応じて最適な機材を選択できることは、プロのカメラシステムにとって大切な条件のひとつです。LUMIXはライカカメラ社、シグマ社とともにLマウント*互換製品群を展開。多様なプロダクトを早期から選択・使用できるため、幅広いニーズに対応することができます。

◎S1R/S1はライカLレンズが使用可能です。TLレンズ使用時は、撮影範囲がAPS-Cサイズ相当にクロップされます。

S PROレンズとSレンズの、2ライン展開

Sシリーズレンズは、2008年10月に世界で初めてミラーレス一眼を世に生み出したLUMIXだからこそ開発できる高性能レンズ群です。卓越した描写性能を目指し、先進の光学技術とメカトロニクス、製造技術を投入。S PROレンズとSレンズの2つのラインで展開し、撮影者の想像を超える新たな表現を実現します。

LUMIX S PRO Certified by LEICA

映像世界をリードする表現者にご満足いただくため、LUMIX独自の厳しいS PROレンズ基準に則り、企画/設計開発/製造されるレンズです。描写性能、ボケ味、立体感、操作性のすべてを、一切の妥協を許さず追求。その高い性能、品質はライカカメラ社の厳しい評価基準をもクリアし、「Certified by LEICA」認証も受けています。

[表現領域を広げるテレコンバーター]

Sシリーズレンズの高い描写性能を維持しながら、焦点距離を1.4倍(DMW-STC14使用時)、2倍(DMW-STC20使用時)に拡張。装着時も高速・高精度AFを実現します。幅広いシーンに対応できる防塵防滴※1・耐低温仕様です。

※1 当社製防塵・防滴対応フルサイズミラーレス一眼ボディとレンズに装着時。

◎テレコンバーターDMW-STC14/DMW-STC20装着時、それぞれF値が1段/2段分暗くなります。

LUMIX S

高い光学性能に加え、機動性やユーザビリティも重視して開発されたレンズです。優れた描写性能を発揮し、Sシリーズ一眼カメラの表現世界を拡大します。

■ 1.4×テレコンバーター DMW-STC14　防塵・防滴仕様※1　耐低温仕様

[対応レンズ] S-R70200※2

○レンズ構成:4群7枚(UHRレンズ2枚) ○倍率:1.4倍

○最大径×長さ: φ約65.3mm×約27.6mm ○質量:約180g

メーカー希望小売価格63,000円(税抜) **JANコード:4549980-293720**

■ 2×テレコンバーター DMW-STC20　防塵・防滴仕様※1　耐低温仕様

[対応レンズ] S-R70200※2

○レンズ構成:4群8枚(UHRレンズ2枚) ○倍率:2倍

○最大径×長さ: φ約65.3mm×約41.6mm ○質量:約230g

メーカー希望小売価格67,000円(税抜) **JANコード:4549980-293737**

※2 ファームウェアVer.1.1以降で対応。

◎S PROレンズは、ライカカメラ社の品質基準に基づき、ライカカメラ社が認定した測定機器と品質保証システムによって生産されています。 *L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。

Sシリーズレンズ ラインアップ

LUMIX S PRO Certified by LEICA

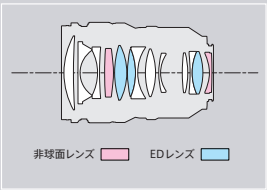
LUMIX S PRO 50mm F1.4

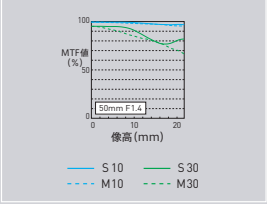
卓越した描写性能、印象的な立体感、そして美しいボケ味。
LUMIX Sシリーズを象徴する新世代標準レンズ。

一切の妥協を排して描写性能を追求。さらに、とろけるような美しいボケ味、自然で印象的な立体表現により、卓越した質感描写を実現しました。画面のすみずみまで高い解像力を発揮。ダブルフォーカス方式による高速オートフォーカスや、フォーカスモードを瞬時に切り換え可能なフォーカスクラッチ機構を搭載し、操作性にも優れます。外装をすべて金属製とし、高い堅牢性と耐久性を誇ります。

防塵・防滴仕様* | 耐低温仕様

○レンズ構成:11群13枚
○絞り形式:11枚羽根／円形虹彩絞り
○撮影距離範囲:0.44m～∞(撮像面から)
○フィルター径:φ77mm
○最大径×長さ:φ90mm×約130mm
○質量:約955g





品番:S-X50
[付属品]レンズフード、レンズキャップ、レンズリアキャップ、レンズポーチ
メーカー希望小売価格285,000円(税抜)
JANコード:4549980-234648

LUMIX S PRO 70-200mm F4 O.I.S.

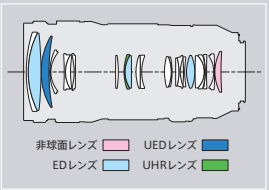
ズーム全域で優れた描写性能と高い機動力を両立。
テレコンバーター※1にも対応した望遠ズームレンズ。

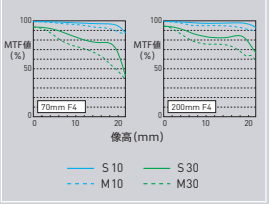
ズーム全域で優れた描写性能と、美しいボケ味を実現した望遠ズームレンズ。Sシリーズカメラのボディ内手ブレ補正(B.I.S.)とレンズ内手ブレ補正(O.I.S.)の連動により、シャッター速度換算で6.5段★※2という高い補正効果を発揮します。これと480fpsの高速フォーカス制御により、手持ち撮影できる望遠領域を拡大。これまでにない機動的な望遠撮影が可能です。フォーカスモードを瞬時に切り換えられるフォーカスクラッチ機構を搭載するなど、操作性においても妥協はありません。

※1 レンズのファームウェアVer.1.1以降で対応。
※2 CIPA規格準拠。S1R/S1使用時、Yaw /Pitch方向:焦点距離f=200mm。

防塵・防滴仕様* | 耐低温仕様 | Dual I.S. 2対応

○レンズ構成:17群23枚
○絞り形式:9枚羽根／円形虹彩絞り
○撮影距離範囲:0.92m～∞(撮像面から)
○光学式手ブレ補正
○フィルター径:φ77mm
○最大径×長さ:φ84.4mm×約179mm
○質量:約985g





品番:S-R70200
[付属品]レンズフード、三脚座、レンズキャップ、レンズリアキャップ、レンズポーチ
メーカー希望小売価格210,000円(税抜)
JANコード:4549980-234686

★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降とレンズのファームウェアVer.1.1以降で対応。

LUMIX S

LUMIX S
24-105mm F4 MACRO O.I.S.

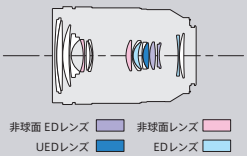
広角から中望遠まで幅広い撮影領域に対応。さらにマクロ撮影も可能なオールラウンド標準ズームレンズ。

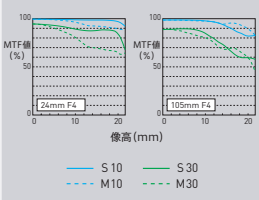
広角24mmから中望遠105mmまで幅広い撮影領域をカバーし、ズーム全域で高い描写性能を発揮する標準ズームレンズ。さらに最大撮影倍率0.5倍、最短撮影距離0.3mのマクロ撮影が可能です。Sシリーズカメラのボディ内手ブレ補正(B.I.S.)とレンズ内手ブレ補正(O.I.S.)の連動により、シャッター速度換算で6.5段*※の高い手ブレ補正効果を実現。480fpsの高速フォーカス制御により、望遠領域でも手持ちで軽快な撮影を実現します。またレンズ最前面にはフッ素コーティングを採用。レンズ表面に汚れが付着しにくく、さらに付着した汚れを簡単に取り除くことができ、多彩なシーンでの撮影に対応します。

※CIPA規格準拠。S1R/S1使用時、Yaw /Pitch方向:焦点距離f=105mm。

防塵・防滴仕様* | 耐低温仕様 | Dual I.S. 2対応 | フッ素コーティング

○レンズ構成:13群16枚
○絞り形式:9枚羽根 / 円形虹彩絞り
○撮影距離範囲:0.30m～∞(撮像面から)
○光学式手ブレ補正
○フィルター径:φ77mm
○最大径×長さ:φ84mm×約118mm
○質量:約680g





品番:S-R24105
[付属品]レンズフード、レンズキャップ、レンズリアキャップ、レンズポーチ
メーカー希望小売価格160,000円(税抜)
JANコード:4549980-234709

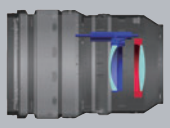
Sシリーズレンズ テクノロジー

■大口径高精度ガラス非球面レンズ
S-X50 / S-R70200 / S-R24105

LUMIXでは、独自の非球面レンズ製造技術を進化させ、これまで困難だった大口径非球面レンズにおける面形状の高精度化を実現。光学的に効果的な位置に採用し、高い描写性能や印象的なボケ味を実現しています。

■ダブルフォーカス S-X50

一般的にはひとつの群で構成するフォーカス群を2つの群に分け、独立して移動させることにより、被写体距離にかかわらず高い描写性能を実現。また、フォーカス群を2つに分けたことでそれぞれの群の軽量化が可能となり、オートフォーカスの高速化・高精度化も達成しています。



■超音波アシスト S-R70200 / S-R24105

フォーカスレンズはレンズを保持するフレームがガイド軸に沿って駆動する構成です。これまでにない高精度なオートフォーカスを目指すとき、従来方式ではガイド軸との間に生じるわずかな摩擦が障壁となり、フォーカスレンズの停止精度の低下を招く可能性がありました。そこで超音波振動子によりガイド軸を超音波振動させ、フレームとの摩擦を低減することで、この懸念を解消。高精度なフォーカシングを実現します。

■高速・高精度AF制御(480fps AF制御)
S-X50 / S-R70200 / S-R24105

毎秒480回のAF制御とコントラスト検出方式による高精度なフォーカシングという利点を高めつつ、高速化も達成。瞬時にコントラストのピークを検出、移動方向と合焦位置を算出。さらにカメラボディとレンズ間の通信制御も高速化を図ることで、精度と速度を両立しました。

■高精度 距離指標 S-X50 / S-R70200

フォーカスリングをスライドさせることで距離指標があらわれ、マニュアルフォーカスへの切り換えが行われます。Sシリーズレンズでは、スライド操作によって指標にズレが生じないよう、クラッチ機構を搭載しています。

■フォーカスリング制御 S-X50 / S-R70200 / S-R24105

フォーカスリング操作を、リングの回転角に応じた「リニア制御」と回転速度に応じた「ノンリニア制御」から選択できます。主に動画撮影において重視されるマニュアルレンズ感覚のリング操作と、静止画撮影で求められる高速かつ微調整可能なリング操作を切り換えられます。

＊当社製防塵・防滴対応フルサイズミラーレス一眼ボディに装着時。 ◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。

プロの繊細な感性に、最も近いカメラを目指して。

世界をすみずみまで解像する、S1Rの網膜 S1R
47.3MフルサイズCMOSセンサー

「表現の覚醒」を目指すS1R。その実現のため、有効4730万画素、36.0×24.0mmのフルサイズCMOSセンサーを搭載しました。独自の微細プロセスを駆使することにより、高画素でありながら高速の信号読み出しと低ノイズを実現。優れた解像性能で、狙った瞬間を鮮やかに切り取ります。センサーの実力を限界まで引き出すため、光学ローパスフィルターレス設計を採用。AR(反射防止)コーティングにより、ゴーストやフレアの発生を抑えた自然な描写を実現。RAW出力は14bitです。

[ISO25600の高感度]

標準出力感度はISO100- 25600。ISO50-51200までの感度拡張が可能です。

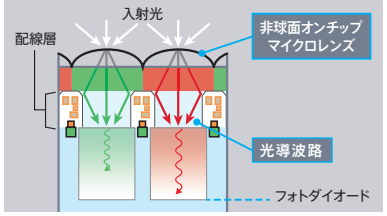
高機能を支えるアーキテクチャ S1R
高速信号読み出し

連写速度は最大約9コマ/秒※の高速連写や、4K動画の60p記録。プロ仕様の高速性能を実現するため、2ラインの画素から並行して信号を読み出す、並列読み出し回路を搭載しました。さらに、信号読み出しと同時にデジタル変換を行うパイプライン処理を採用。これらは動体を電子シャッターで撮影する際、ローリングシャッター歪みの低減にも効果を発揮します。高画質と高機能をハイレベルで両立させる、先進のアーキテクチャです。

※[AFS][MF]時。[AFC]時は最大約6コマ/秒となります。

余すことなく光をとらえる S1R
高効率 集光構造

高ISO感度でも低ノイズ。眩しい光の下でも、画像周辺部の色ムラが少ない良好な色再現。S1Rの高感度・高画質を支えるのが、集光効率を高める独自の画素構造です。配線層に特殊な素材を使用して、カラーフィルターからフォトダイオードまで光導波路を形成。斜めから入射した光も、損失なくフォトダイオードへと導きます。さらにS1Rではマイクロレンズに非球面形状を採用。光が斜めから入る画像周辺部においても、画像中心部と同等の色再現性および高感度を実現。画面全域で均一な高画質が得られます。



斜めから入射した光を逃すことなくフォトダイオードに導光。集光効率の向上により感度が向上。クロストーク(画素間の光のモレ)の抑制により、混色のない均一な色再現を実現。

高感度と解像力のバランスに優れる S1
24.2MフルサイズCMOSセンサー

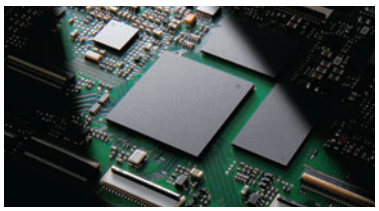
S1には有効2420万画素のフルサイズCMOSセンサーを搭載。ゆとりある画素サイズにより、S/N比の高い信号を出力。優れた高感度耐性により、幅広い撮影領域で美しい描写を得ることが可能です。解像性能を余すことなく引き出すため、光学ローパスフィルターレス設計を採用。さらに、Sシリーズレンズの卓越した光学性能を活かしきるべく、センサー表面にAR(反射防止)コーティングを施しました。RAW画像は調整の自由度が高く、妥協のない絵作りを可能にする14bitで記録されます。

[ISO51200の高感度]

標準出力感度はISO100- 51200。ISO50-204800までの感度拡張が可能です。

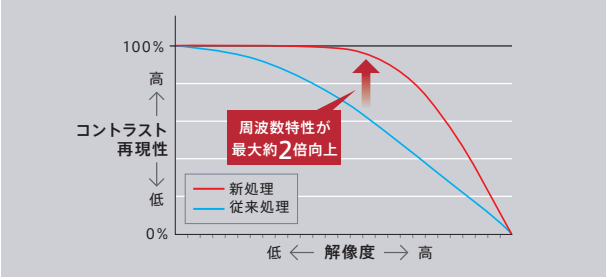
プロ仕様のパフォーマンスを生み出す頭脳 S1R S1
ヴィーナスエンジン

画像処理プロセッサーにヴィーナスエンジンを搭載。47.3M(S1R)/24.2M(S1)の高画素CMOSセンサーがもたらす情報を、高速で処理することが可能です。さらに、オートフォーカスにおける被写体認識力の強化、約576万ドット/120fpsの高精細なライブビューファインダー、4K/60p動画撮影、メモリーカードへの高速データ書き込みなど、高いパフォーマンスを実現。プロのためのカメラにふさわしい、高機能とレスポンスを獲得しています。



高解像と高コントラストの両立 S1R S1
マルチピクセル輝度生成

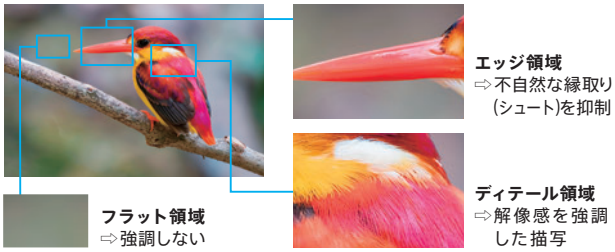
一つひとつの画素が持つべきRGBの情報を、正確に復元するための独自技術です。RGB画素から輝度信号を補間する際、より広い領域を参照。ヴィーナスエンジンの高い処理能力を活かし、膨大な情報から演算を行うことで復元の精度を高めます。偽信号が大幅に低減し、周波数特性が向上。シャープでありながらコントラストが高い、解像感あふれる描写を実現します。



絵作り思想「生命力・生命美」を支える独自技術 S1R S1

インテリジェントディテール処理

被写体の特徴を1画素ごとに分析し、フラット/ディテール/エッジの領域を精度よく判別。さまざまな質感と輪郭が複雑に混在するシーンでも、それぞれに最適な画像処理を施すことで、リアリティのある映像を再現します。



[その他の画像処理テクノロジー]

■ 色モアレ抑圧処理

色モアレをヴィーナスエンジンが高精度に検出。ファブリックや印刷物のように細かい模様やドットを撮影しても、自然かつ精緻な描写が得られます。

■ 新3次元色コントロール

明度、彩度、色相。色再現の3つのファクターを独立して解析することにより、従来は同じ色相で分離できなかった髪や肌の色などを適切にコントロール。微妙な色彩や微かな色のグラデーションまで、リアルに再現します。

■ 高精度マルチプロセスNR

ノイズの周波数帯域に応じて最適なノイズリダクション処理を適用するマルチプロセスNR。その分解能を向上させることにより、高感度撮影で気になるザラツキやトーンジャンプ、輪郭の崩れを効果的に抑制します。

■ 回折補正

風景撮影など小絞りでの撮影時に生じる回折現象を、ヴィーナスエンジンが補正。躊躇することなく絞り込み、パンフォーカス効果を得ることができます。

新たに2種のアスペクト比に対応 S1R S1

画像横縦比

[4:3][3:2][16:9]※1[1:1]※1に加え、[65:24]※2[2:1]※2にも対応。写真を鑑賞するデバイスや表現の意図に合った横縦比を、柔軟に選択できます。フルサイズCMOSセンサーの潤沢な画素数を活かし、どの横縦比を選択しても精細な高画質が得られます。

※1 6Kフォト、フォーカスセレクト([6K 18M]設定時)使用中は設定できません。
※2 [iA]モードや連写、HLGフォトなど、一部の機能とは併用ができません。また、APS-C用レンズ装着時は設定できません。

[65:24]

カメラ単体で柔軟な絵作りが可能 S1R S1

フォトスタイル

多彩なフォトスタイルを搭載。さらにコントラストやハイライト、シャドウ、彩度、色調、色相、フィルター効果、粒状、シャープネス、ノイズリダクション、ISOやホワイトバランスを調整できるほか、設定を10種類まで登録することが可能です。

◎調整可能な項目はフォトスタイルや設定によって異なります。

■ 新フォトスタイル[フラット]

[ナチュラル]よりもさらにコントラストと彩度が低いフォトスタイルです。演出や誇張がなく、やわらかな色彩と淡い明暗が印象的な表現を生み出します。

次元の違う解像性能をもたらす S1R S1

ハイレゾモード

ボディ内手ブレ補正(B.I.S.)の機構を活用し、CMOSセンサーをサブピクセルピッチで移動させながら8回にわたって連続撮影。カメラ内で合成処理を施すことにより、187M相当(S1R)/ 96M相当(S1)※の高解像写真を生成します。高周波領域の精細感が大幅に向上するほか、カラーフィルターのベイヤー配列に起因する偽色・モアレが発生しないのもメリット。さらに、動きのある領域に対する補正方法を[MODE1][MODE2]から選択できます。

MODE1	動きのある領域が残像のように見えます。流水などを含むシーンに有効です。
MODE2	動きのある領域は合成処理を行わず、1枚の撮影画像のみを適用します。その領域においてはハイレゾ効果が低下するものの、残像を抑制することが可能です。

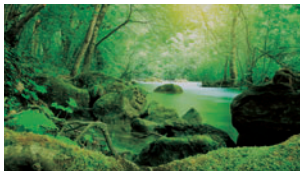
※画像横縦比[3:2]時。実際の画像サイズは画像横縦比の設定によって異なります。[写真画質]は[RAW]で記録されます。撮影したRAW画像は、再生メニューの[RAW現像]では現像できません。ソフトウェア「SILKYPIX® Developer Studio SE」をお使いください。
◎カメラのブレを抑えるために、三脚を使用してください。Sシリーズレンズをお使いの場合、手ブレ補正機能は自動的に[OFF]になります。ハイレゾモードは、以下の機能の設定内容が通常の写真撮影時と異なります(シャッター方式:[電子シャッター]に固定、最小絞り値:F16、シャッタースピード:1秒～1/16000秒(S1R)、1秒～1/8000秒(S1)、ISO感度:最大[ISO3200]、フォーカスモード:[AFS]または[MF]に固定)。S1R/S1以外の機器では、[ハイレゾモード]で撮影した画像を再生できない場合があります。一部の機能とは併用ができません。APS-C用レンズ装着時は使用できません。

眩しい光、透明感ある色彩を蘇らせる革新機能 S1R S1

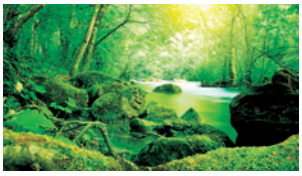
HLGフォト※

HDRの代表的な規格であるHLG(ハイブリッドログガンマ)に基づいてHDRの静止画を生成する新機能です。ダイナミックレンジの広いHLG階調で記録し、高輝度のHLG対応ディスプレイで再生することにより、ハイライト/シャドウ部のディテール再現性が大幅に向上。プリントでは表現できない光の"眩しさ"や"きらめき"まで再現できるほか、色域の拡大によって木々の緑なども色彩豊かに表現でき、臨場感のある映像世界に没入できます。

※画像サイズは[8K-Res.][4K-Res.](S1R)/[Full-Res.][4K-Res.](S1)から選択できます(実際の画像サイズは画像横縦比の設定によって異なります。画像横縦比[65:24][2:1]は設定できません)。
※HLGフォトでは、HLG階調のファイルをHSP形式で記録します。これをHSP形式に対応したHDRテレビやモニターにHDMI出力することで、撮影時に見た光と色彩に近いリアルな画像を鑑賞できます。同時記録したRAW画像、およびそれを現像したJPEG画像は疑似HDR画像として、通常撮影時より暗めに記録されます。※カメラはHLG方式での表示に対応していません。HLGビューアシストが適用できます。



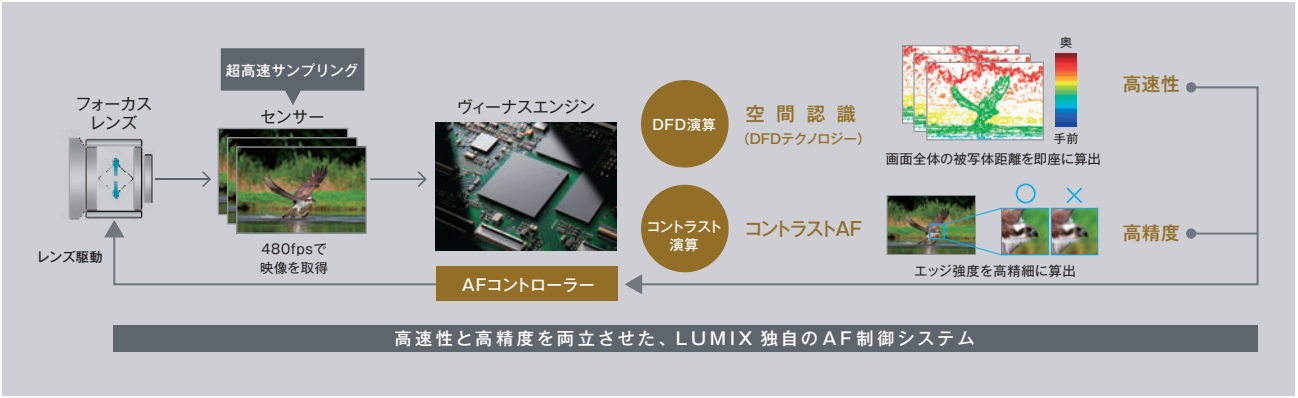
通常撮影(画像横縦比[16:9]時)



HLGフォト(画像横縦比[16:9]時)

◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。

より高性能かつインテリジェンスに進化。LUMIX AFシステム



高速性・合焦精度ともに優れた高性能AF
S1R S1
空間認識技術（DFD※テクノロジー）

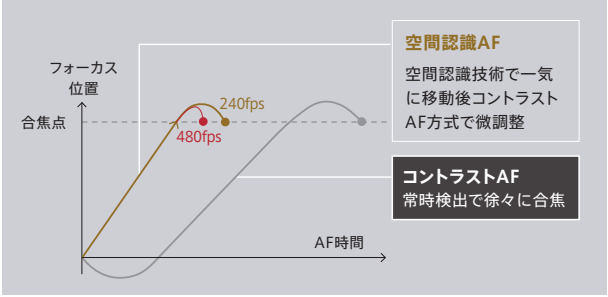
DFDテクノロジーは、ピント位置の異なる複数の映像とレンズの光学データから、画面内の各オブジェクトまでの距離を一挙に検出する革新技術です。これにより高速性と合焦精度を両立。さらにS1R/S1では、LUMIX Gシリーズで培ったDFDテクノロジーをフルサイズ用に進化させることにより、さらに大きなボケや動きに対しての距離検出性能が向上しています。

※Depth From Defocusの略。

合焦まで約0.08秒※1の高速AF
S1R S1
480fps※2高速駆動

S1R/S1は、超高速の新レンズ間通信とヴィーナスエンジンによるリアルタイム処理により、オートフォーカス時に480fps※2のハイフレームレートで、空間認識に必要な映像の取得とレンズの制御が可能です。これにより、ピント位置の検出時間を大幅に短縮。狙った被写体を瞬時にとらえられます。

※1 CIPA規格準拠。S-R24105使用時。
※2 Sシリーズレンズ使用時。



［合焦精度のさらなる向上］

DFDテクノロジーは、実際に撮影する画像から被写体距離を検出する技術のため、原理的にきわめて高い合焦精度を誇ります。S1R/S1は、480fps対応のレンズ間通信と高精度のフォーカスレンズ制御により、そのアドバンテージを余すことなく引き出すことが可能。フルサイズの大口径レンズのような、ごく浅い被写界深度においても厳密なピント合わせを実現します。

被写体を離さない安定したAFC
S1R S1
新動体予測アルゴリズム

被写体の動きや変化を認識することにより、低速/高速、急加速/急減速、障害物の出入りなどを即座に判断し、適切な動体予測を行います。また、AFエリアから被写体が外れたとき、ピントが背景に抜けるケースも抑制。動きの激しいスポーツ撮影や動物撮影においても、安定した追従性能を発揮します。

淡いトーンの変化をしっかりつかむ
S1R S1
低コントラスト対応ローライトAF

フルサイズCMOSセンサーならではの大きな画素サイズ、集光効率の高いセンサー構造により、-6EV※という低照度でのオートフォーカスを実現しました。肉眼では被写体が見にくい、マニュアルフォーカスさえ困難な暗い環境でも、正確なピント合わせが可能です。さらにS1R/S1は、コントラストが極端に低いシーンでも精度の高いピント合わせを実現。二重に被写体検出を行う新開発のアルゴリズムにより、従来はオートフォーカスが難しかった薄明の雲海やほの暗い霧なども、的確にとらえることが可能です。

※ ISO100換算、F1.4、AFS時。

低照度

低コントラスト

被写体の捕捉をカメラがアシスト S1R S1

自動認識AF

■ 顔・瞳認識

カメラが人の顔を検知(最大15人まで)し、AFエリアを表示。さらに瞳認識AFも搭載。目を認識してカメラに近い側の目に自動でピントを合わせます。

■ 人体・動物認識

被写体の認識アルゴリズムに、AI分野の先進技術であるディープラーニングを応用。顔が正面を向いていない場合でも、全身または上半身の像による被写体認識が可能です(人体認識)。さらにS1R/S1では、動物認識※も実現。被写体の全体の特徴をとらえてピントを合わせるため、人物や動物の顔の向きに関わらず捕捉でき、追尾撮影の安定性とピントの精度が向上します。

※[人体認識][人体・動物認識]の選択が可能です。※認識できるのは鳥、イヌ科(オオカミなどを含む)、ネコ科(ライオンなどを含む)の動物です。※顔を認識できる被写体では顔に重点的にピントを合わせます(瞳認識は働きません)。※動物認識で表示されるAFエリアは最大3つです。

[被写体の任意切り換え]

自動認識AFで複数の顔・瞳・人体・動物を検出した場合、ジョイスティック(プッシュごとに順送り)、またはタッチ操作でメインの被写体を選択できます。

シーンに合わせてAF動作を最適化 S1R S1

AFカスタム設定

被写体の動きや速度、フレーミングなどに応じて、[AFC]の動作特性を最適化できます。プリセットされた4つの設定※からひとつを選ぶだけで、被写体の捕捉性能が向上。さらに、被写体や撮影スタイルに合わせ、[AF追従感度][AFエリア切換感度][被写体の動き]※を調整することも可能です。

※静止画撮影時。動画撮影時は[AF駆動速度][AF追従感度]を調整できます。

[設定1] 汎用性の高い基本的な設定

[設定2] 被写体が一定方向に等速で動くシーンに有効(鉄道など)

[設定3] 被写体が前後左右に動き、障害物が入りやすいシーンに有効(スポーツなど)

[設定4] 被写体の速度変化が大きいシーンに有効(モータースポーツなど)

遠近の被写体、どちらを狙うか迷わない S1R S1

AF-ON : 近側/遠側設定★

ピントを合わせたいのは手前にある人物・モノか、奥の背景か。表現意図に応じて優先する対象を選べる、新しいAF制御を採用しました。AF-ON時の動作に[近側][遠側]を用意。[近側]ではピントが背景に抜けるケースを抑えられ、[遠側]では手前の障害物の影響を受けにくくでき、ストレスのないピント合わせが可能です。[近側][遠側]はFnボタンで瞬時に切り換えられます。

構図の自由度と捕捉性能を両立 S1R S1

225点AF

最大225点のAFエリアでピント合わせが行えます。被写体が画面中央にない場合でも意図したフレーミングで被写体を捕捉。また動体追尾時は、AFエリアがきめ細かく切り換わりながら被写体にピントを合わせ続けます。

■ 225点

画面の最周辺部を除く広いエリアで、最大225点を使ってピント合わせが可能です。また[AFC]では、被写体の追尾を開始する点を指定できます。

■ ゾーン(縦・横/四角/楕円)

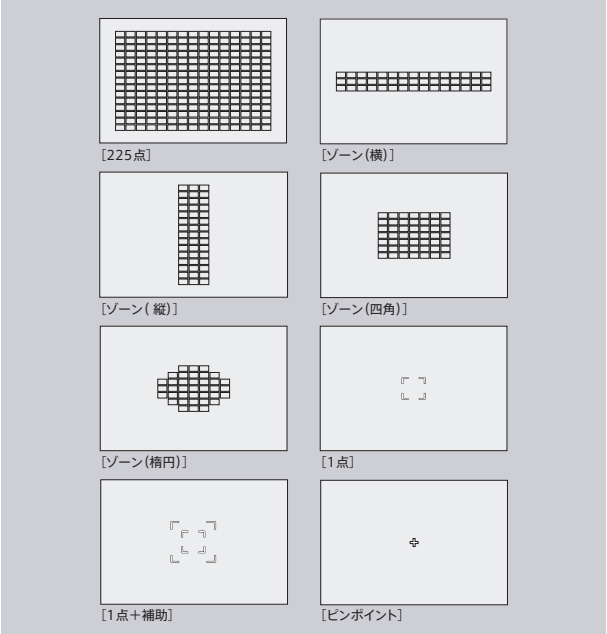
被写体に合わせてAFエリアの形状(位置と大きさ)を設定。構図へのこだわりと動体の捕捉しやすさを両立し、高いピント精度を安定して確保できます。

■ 1点/1点+補助

構図優先の撮影に対応。また、設定した1点から被写体が外れても補助AFエリアがピント合わせをサポートする[1点+補助]を搭載。1点の大きさと位置はフレキブルに調整でき、合わせて補助AFエリアの大きさも変わります。

■ ピンポイント

AF枠より小さな点で、狙ったポイントにピントを合わせられます。瞳にフォーカスしたポートレートや、被写界深度が極端に浅いマクロ撮影などに有効。シャッターボタン半押し時、ピントを確認するための拡大画面を表示します。



直感的なピント合わせをサポート S1R S1

タッチパッドAF/タッチAF

ファインダー撮影時であっても、ジョイスティックではなくタッチ操作でAFエリアを移動することが可能。タッチでAFエリアを指定する[絶対位置]と、ドラッグして位置を移動させる[相対位置]を選択できます。また、モニターをタッチした位置にAFエリアを指定後、ピント合わせも同時に行うタッチAFにも対応。いずれの方式でもエリアの大きさを変更できます。

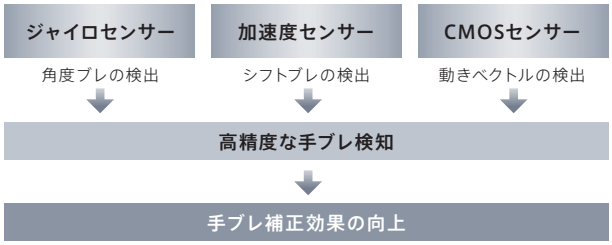
★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降で対応。◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。

独自の技術と機能が、決定的瞬間を鮮やかに切り取る。

5軸補正＋6段★※の高い補正効果 S1R S1
B.I.S.（ボディ内手ブレ補正）

5軸方向（Yaw、Pitch、Roll、X、Y）の補正に対応する、センサーシフト式ボディ内手ブレ補正を搭載。高精度ジャイロセンサーのみならず、加速度センサー、CMOSセンサーからのデータに基づいて手ブレ情報を演算するアルゴリズムを開発・搭載することにより、複雑なカメラの揺れを正確に検出します。これにより、シャッター速度換算で6段★※という高い手ブレ補正効果を実現。レンズとCMOSセンサーが持つ、本来の解像性能を引き出すことが可能です。

※CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向：焦点距離 f=50mm（S-X50使用時）。



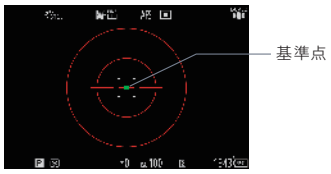
5軸補正＋6.5段★★※の手ブレ補正を実現 S1R S1
Dual I.S. 2

センサーシフト方式のボディ内手ブレ補正（B.I.S.）は、望遠域では補正効果が弱くなるという課題がありました。そこで、Dual I.S. 2では、高精度ジャイロセンサーが検知したブレ情報をもとに、B.I.S.とレンズ内手ブレ補正（O.I.S.）の連動制御を実現。これにより中望遠～望遠撮影時でも、手ブレ補正効果6.5段★★※を実現し、手持ちで撮影できる焦点距離限界を大きく拡大します。

※CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向：焦点距離 f=200mm（S-R70200使用時）。

露光中の安定したホールドを促す S1R S1
手ブレ状態スコープ

手ブレ状態を客観的に把握できるように、画面内に目安となる基準点を表示。長秒露光中に画面がブラックアウトした状態でも手ブレを抑えたいときに有効です。



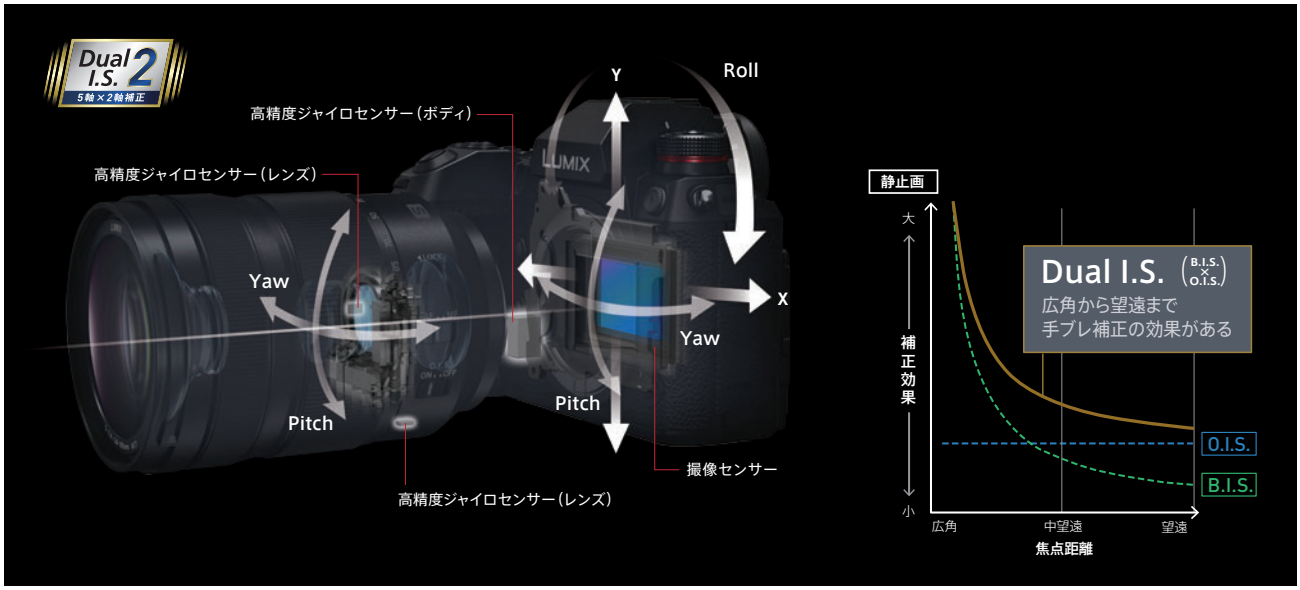
動画撮影中の手ブレを効果的に抑制 S1R S1
電子補正/手ブレ補正ブースト

動画撮影中は5 軸ハイブリッド手ブレ補正※を使用できます。光学式、センサーシフト式、電子式を組み合わせることにより、上下、左右、回転軸、縦回転、水平回転の5つのブレを効果的に低減。映像の安定性を高めます。さらに［手ブレ補正ブースト］を使用することにより、手持ちでの動画撮影を強力にサポートし、安定した構図を保つことができます。

※電子式補正をONにすることで、画角が狭くなる場合があります。

最高1/8000秒で瞬間を切り取る S1R S1
新開発メカシャッター

自社開発のフォーカルプレーン式シャッターユニットを搭載しました。シャッタースピードは最高1/8000秒。高ISO感度設定時も高画質なS1R/S1の利点を活かし、暗いシーンでも高速シャッタースピードを確保できます。



★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降で対応。★★S1R/S1ボディのファームウェアVer.1.2以降とレンズのファームウェアVer.1.1以降で対応。

[フラッシュ同調速度1/320秒※]

逆光で日中フラッシュ撮影を行う際や、速い動体を写し止めたい場合、フラッシュ同調速度は高速なほど絞りを開くことができて有利です。S1R/S1は、シャッターの幕速の高速化などにより、フラッシュ同調速度1/320秒を実現しています。

※[S][M]モード時のみ。1/320秒はガイドナンバーが低下します。

[レリーズタイムラグ約0.05秒※]

Sシリーズはレリーズタイムラグを50msに統一。一瞬先を読んでシャッターを切るとき、どのレンズでも同じ感覚で狙った瞬間を切り取ることが可能です。

※Sシリーズレンズ使用時。レンズや絞りの設定により、50msより遅くなる場合があります。

メカ/電子シャッターを柔軟に使い分け S1R S1

シャッター方式

シャッター方式は[メカシャッター][電子先幕][電子シャッター][電子シャッター+NR]の4種類。さらに撮影状況やシャッタースピードに応じて、シャッター方式を自動で切り換える[自動切換]も設定可能です。[電子先幕]はシャッターブレとシャッター音を抑えたいシーンで有効。[電子シャッター]はシャッターブレがなく、CMOSセンサーの解像性能をフルに引き出せるほか、シャッター音を[OFF]にすることでほぼ無音に近い撮影が行えます。解像力を重視する風景や商品写真、音に気遣う野生動物やステージなどの撮影に有効です。

[シャッター方式とシャッタースピード]

	メカシャッター	電子先幕※1	電子シャッター※2
シャッタースピード	B(バルブ)最大約30分 60～1/8000秒	B(バルブ)最大約30分 60～1/2000秒	B(バルブ)最大約60秒 S1R:60～1/16000秒 S1:60～1/8000秒

※1 APS-C用レンズ装着時は[電子先幕]を使用できません。
※2 [電子シャッター]設定時はフラッシュを使用できません。また、動体を撮影時、ローリングシャッター歪みが生じることがあります。

高画質と連写速度を両立 S1R S1

約9コマ/秒 高速連写

最高約9コマ/秒※([AFS][MF]時)の高速連写が可能です。さらにAF追従でも約6コマ/秒([AFC]時)の連写速度を実現。それぞれにフォーカス/レリーズ優先は好みで設定できるほか、シーンに合わせてカメラが切り換える[バランス]も用意しています。ドライブモードに2種類の連写設定を登録でき、被写体に合った連写速度や連写機能にすばやい切り換えが可能です。

※ 約9コマ/秒に設定時、ライブビューは表示されません。撮影時の設定によって、連写速度は低下する場合があります。

	メカシャッター 電子先幕	電子シャッター
H	約9コマ/秒 (AFS/MF) 約6コマ/秒 (AFC)	約9コマ/秒 (AFS/MF) 約5コマ/秒 (AFC)
M	約5コマ/秒	
L	約2コマ/秒	

ゆとりある連写コマ数を確保 S1R S1

XQD*/SDメモリーカード高速書き込み

高解像のS1Rでも、[RAW]40コマ以上、[RAW+JPEG]35コマ以上、[JPEG]50コマ以上という、ゆとりある連写コマ数を確保※1。さらにS1では、[RAW]90コマ以上、[RAW+JPEG]70コマ以上、[JPEG]999コマ以上の連写を実現※1。高速処理能力とメモリーカード※2への高速書き込みにより、次々と息つく間もなく訪れるシャッターチャンスに対応できます。

※1 当社測定条件による撮影時。撮影条件によっては連写コマ数が少なくなる場合があります。途中から連写速度が遅くなりますが、カードの容量がいっぱいになるまで撮影できます。
※2 XQDカードとSDメモリーカード(UHS-I/ UHS-II UHS Speed Class 3規格対応)に対応しています。

30コマ 60コマ/秒の超高速連写 S1R S1

6Kフォト/4Kフォト

6Kフォトは、6Kサイズ(横:約6000×縦:約3000)の映像と同程度の有効画素数(約18M)を有する[4:3][3:2]の写真用アスペクトの映像から、写真を切り出す連写機能です。4Kフォト比で約2.25 倍となる高画素データで、30コマ/秒の高速連写を実現します。4Kフォト(約8M)は60コマ/秒(4K H)または30コマ/秒(4K)の超高速連写が可能。ローリングシャッター歪み現象を抑えた、自然な描写が得られます。さらに4Kフォトでは画像横縦比を4種類([4:3][3:2][16:9][1:1])から選択できます。

[撮影方法]

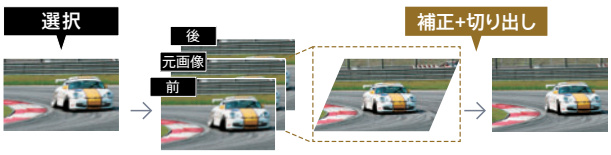
6Kフォト/4Kフォトは3つの撮影方法を用意。シーンに合った方法を選ぶことで、狙った瞬間をさらに撮り逃しにくくできます。

6K/4K連写※	シャッターボタンを押している間、連写を継続します。
6K/4K連写(S/S)※	シャッターボタンを押すと連写を開始します。 もう一度押すと、連写を終了します。
6K/4Kプリ連写	シャッターボタンを押した瞬間の前後約1秒を連写します(記録時間:約2秒)。

※[プリ記録]が可能です。シャッターボタンを全押しする約1秒前から記録を開始し、シャッターチャンスを逃すケースを防ぎます。
◎S/Sとは「Start/Stop」を表します。

■ ポストリファイン

6Kフォト/4Kフォトで撮影した画像から1枚を選択・保存する際、前後のフレームを参照して画像合成を行うことで、ノイズの大幅な低減やローリングシャッター歪み補正が可能。さらに鮮明でナチュラルな画像に仕上げることができます。



元の画像(歪み有り) → 前後フレームを使って合成し、一旦画角を広げる → 歪みを補正し、画角を合わせて切り出す

■ 一括保存

撮影した連写ファイルから約5秒分(指定した開始位置から)の画像を一括保存。保存するコマを逐一指定する必要がなく、撮影現場でのファイル管理が快適です。

◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。 ＊XQDはソニー株式会社の商標です。

表現意欲を解放する、自然な操作感とタフなボディ。

リアリティあふれる高精細な視野 S1R S1
約576万ドット リアルビューファインダー

被写体と対峙するプロの肉眼に、ファインダーはどこまで迫れるか。その答えを求め、瞳の解像力に迫る約576万ドットの有機ELパネルを採用しました。粒状感がほとんどなく、階調やボケのグラデーションもきわめて滑らか。リアリティのある視野が撮影への没入を促します。また、有機ELパネルの優れた応答性とヴィーナスエンジンの高速処理能力により、わずか約0.005秒という短い表示タイムラグ、120fpsの滑らかな表示を実現。激しいスポーツでも選手を追尾しやすい、プロスペックのファインダーです。

■ ファインダー光学系

レンズ構成は5群5枚(非球面ガラス1枚)。高精細パネルに対応した先進の光学設計により、画面のすみずみまでヌケのよい視野を実現しました。また、瞳径をφ約4mmと大きく設定。レンズ中心から眼がブレても、歪みやコントラストの変動を低減しています。視野率は約100%、倍率約0.78倍※。メガネを使用したままでも覗きやすい、約21mmのアイポイントを確保。最後面のレンズに撥水コーティングを施し、メンテナンス性も高めています。

※50mmレンズ使用時、無限遠、視度-1.0m^{-1}のとき、3:2有効サイズ時。3段階で表示倍率を切り換え可。

アングルの自由度と衝撃への強さを両立 S1R S1
3軸チルト式 3.2型タッチモニター

液晶タッチモニターは3.2型(横縦比3:2)、約210万ドット、視野率約100%です。3軸チルト式を採用。正位置はもちろん縦位置でもローアングルに対応でき、自由な視点からの撮影を可能にします。液晶パネルを保持するプレートとヒンジ機構は、先進のシミュレーション技術と徹底した性能評価試験により高い強度を実現。耐衝撃性、耐久性もハイレベルです。

次世代の記録メディアにも対応 S1R S1
XQD*※1/SDダブルスロット

XQD※1とSDメモリーカードに対応したダブルスロット。2枚のカードを使用した[リレー記録][バックアップ記録][振り分け記録]が可能です。カード扉にはロックレバーを装備。さらに、カードアクセスランプに加え、書き込み中にカード扉を開くと警告音※2でも注意を促す安全対策を施しました。さらにXQDカードスロットは、CFexpressカード(Type B)に対応予定※3です。

※1 カードスロット1にて対応。AVCHD動画はXQDカードに記録できません。※2 静止画記録中のみ。動画記録中は、警告音なしでメモリーカードを交換できます。 ※3 ファームウェアのアップデートで対応予定です。

主な操作部

[操作部レイアウト]

プロ写真家の撮影スタイルをリサーチし、撮影の動線を分析。操作部材のプライオリティを付け、使用頻度の高いボタンをそれぞれ最も使いやすい位置にレイアウトしています。また1ボタンに1機能のみを割り当てることで誤操作を抑制。これらにより、被写体から眼を離すことなく直感的かつ確実に操作でき、構図や作画、作品づくりに集中できるユーザーインターフェースを実現しました。

■ 操作ロックレバー

レバーを[LOCK]に合わせることで、メニューで設定した主要な操作部を無効にできます。撮影準備後の誤操作を防ぎたい場合に有効です。

■ メニュー /クイックメニュー

一瞬のシャッターチャンスをとらえるプロの声に応え、ユーザーインターフェースを再構築。これにより、目的の機能へ最短時間でアクセスできる直感的な操作を実現しています。

バッテリー充電中も撮影が可能 S1R S1

USB Type C

バッテリーをカメラから取り外すことなく、ACアダプターやUSB PD（Power Delivery）対応機器※を介して本体内のバッテリーを充電できます。さらに充電中も撮影が可能で、突然のシャッターチャンスを逃しません。

※USB PD対応のすべての機器との動作を保証するものではありません。
◎USBケーブル/HDMIケーブルの脱落を防ぐケーブルホルダーが付属です。

先進の設計メソッドから生み出される S1R S1

高耐久・耐衝撃ボディ

LUMIX独自のコンピューターシミュレーション技術から生まれるS1R/S1のボディ。Gシリーズの開発で蓄積してきた膨大なデータを活用し、衝撃や発熱といった課題を設計の初期段階から的確に予測、対策を可能にしています。また、この開発手法は、厳しい性能評価試験を繰り返しても発見が難しい、将来的な不具合の芽を解消することにも有効です。伝統的なモノづくりと先進のエンジニアリングの融合。それがカメラとレンズの信頼性の源泉になっています。

［堅牢・軽量マグネシウム合金フレーム］

ボディにマグネシウム合金、マウントにステンレス合金を採用。衝撃からフランジバックの精度を守る、高い剛性を実現しました。また、優れた電磁波シールド効果により外部と内部デバイスを隔離し、動作の信頼性を高めています。

［高効率 放熱設計］

カメラ内部で発生した熱は、カメラ全体を使って均一に放熱するのが最も効率的です。S1R/S1はマグネシウム合金フレームなどを駆使して、最適な放熱経路を確保。さらに回路や電源の効率を高め、発熱量そのものも抑制。これにより、FHD動画の記録時間無制限※など、ビデオグラファーの要求にも応えうる静止画/動画ハイブリッド性能を実現しています。

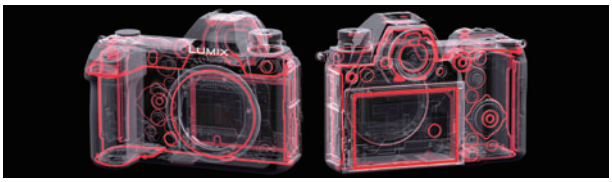
※周囲の温度が40℃を超えるような場合、本機の保護のため、自動で撮影が停止する場合があります。

厳しいアウトドアでの撮影を可能にする S1R S1

防塵・防滴※1 -10℃耐低温設計※2

カメラ本体およびバッテリーグリップDMW-BGS1（別売）、Sシリーズレンズは、接合部や操作部にシーリング構造を採用。システム全体で防塵・防滴性能を発揮し、過酷なフィールドでの撮影を可能にします。さらに、冬山や高地をはじめとする寒冷地での撮影も想定。-10℃という耐低温設計を実現しました。

※1 当社製の防塵・防滴対応レンズ装着時。※2 当社製の-10℃耐低温設計のレンズ装着時。-10℃～0℃では、一時的にバッテリーの性能（撮影枚数/使用時間）が低下します。



CMOSセンサーに付着した異物を除去 S1R S1

ノンダストシステム

超音波振動を発生するスーパーソニックウェーブフィルター（SSWF）を、CMOSセンサーの前面に設置。ゴミやほこりを強力な加速度で払い落し、映像に異物が写り込むケースを軽減します。電源オン時に自動で働くほか、メニューの［センサークリーニング］にて手動で動作させることも可能です。

約40万ショットの耐久性を誇る S1R S1

高耐久シャッター

新開発の高精度・高耐久シャッターユニットを搭載しました。精密加工を施した金属パーツを駆使してユニット全体の剛性を高めるほか、駆動力や衝撃を効率よく分散・減衰させるよう、一つひとつのパーツ形状を最適化。動作試験は、カメラに実装した状態で約40万ショットをクリアしています。プロの酷使に耐え、正確な露出制御を安定して実現する、S1R/S1の象徴です。

■ ジョイスティック

8方向操作とプッシュ操作に対応。撮影時はファインダーから眼を離すことなく、AFエリアやMFアシストを移動できます。

■ コントロールダイヤル

前・後ダイヤルと合わせて直感的な操作性が向上。回転の検出に非接触方式を採用。摺動する電気接点をなくすことで摩耗などによる接点不良を回避し、動作信頼性を高めています。

■ モードダイヤル（ロックボタン付き）

撮影モードに加えカスタムモードC1～3を用意。さらにC3は10種類まで登録できます。各カスタムモード設定値の保持/リセット条件や呼び出し範囲を指定できるため、より多彩な撮影を同時並行に行うことが可能です。

■ ステータスLCDバックライトボタン

ワンプッシュでステータスLCDのバックライトが点灯（輝度を2段階で設定可）。さらに自照式の背面ボタン（イルミネーションボタン）の点灯も制御。暗所での操作をサポートします。

■ ステータスLCD

逐一ファインダーを覗く、または液晶モニターを表示することなくカメラの状態や録画時間などを確認。情報へのアクセスが容易です。

◎画像はS1Rです。S1も同様の操作部材を搭載しています。 ◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。 ＊XQDはソニー株式会社の商標です。

実用性と利便性にこだわり抜く。それがプロのためのLUMIX。

心配な項目を、安心の補正幅で自動ずらし撮影 S1R S1
ブラケット撮影※

露出ブラケットに加え、絞り、フォーカス、ホワイトバランスのずらし撮影が可能です。シャッターボタンを押すと、設定値を自動で変えながら複数枚の画像を撮影。意図した仕上がりを効率よく、確実に得ることができます。

※[画像横縦比]を[65:24][2:1]に設定時は、露出ブラケットのみ使用できます。その他、設定中の機能によっては使用できないブラケット種類があります。

露出ブラケット	撮影枚数と露出補正幅を設定。
絞りブラケット	開始時の絞り値を基準に、 前後の絞り値(3枚/5枚)または全絞り値で撮影。
フォーカスブラケット	ピントの移動幅と撮影枚数を設定。 ピントの移動方向を「前後」「遠距離側」から選択。
ホワイトバランス ブラケット	補正幅をA～B方向、G～M方向で設定。 1回シャッターボタンを押すと3枚を自動撮影。
ホワイトバランス (色温度)ブラケット	補正幅をケルビンで設定。 1回シャッターボタンを押すと3枚を自動撮影。

ピント不良によるミスを軽減 S1R S1
フォーカスセレクト※

自動でピント位置を変化させながら6Kフォト/4Kフォト連写。撮影結果を見比べてベストなピントの画像を選択できます。ピント不良の回避にも有効です。

※SDメモリーカードで本機能を使用する場合は、UHS Speed Class 3以上のカードをお使いください。※撮影時に画角が狭くなります。※撮影後にフォーカス合成する場合は、三脚の使用をお勧めします。※撮影機能やメニューに6Kフォト/4Kフォトと同様の制限があります。またフォーカスに関する設定はできません。

[フォーカス合成※]

フォーカスセレクトで撮影後、ピント位置の異なる複数の画像を合成し、被写界深度の深い1枚の画像に仕上げることが可能です。夜景や風景を絞り開放で撮影しつつパンフォーカス効果も得たい場合や、マクロ撮影で便利です。合成方法は2種類。カメラが自動で画像を選択・合成処理を行う[自動合成]、ピントを合わせたい範囲をタッチで設定する[指定範囲合成]から選べます。

※手ブレによる画像のずれを自動調整します。その場合、画角がわずかに狭くなります。
※撮影中に被写体が動いた場合や、被写体間の距離の差が大きい場合、不自然な写真に合成される場合があります。

同構図のバリエーション撮影に有効 S1R S1
オーバーレイ表示

撮影済みの写真を選択、ライブビュー画面に重ねて表示。異なる被写体を同じ構図で撮影したい商品撮影などで、位置・角度合わせを効率化できます。PCのUSBテザーソフトを使用することなく、カメラ本体のみでオーバーレイ撮影ができ、屋外での手持ちによるファインダー撮影など用途が広がります。

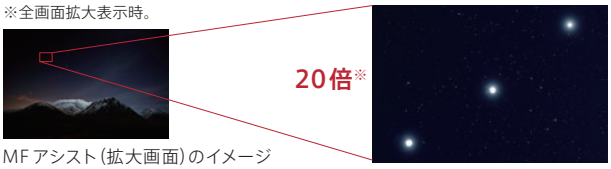
カメラの操作音と発光を一括禁止 S1R S1
サイレントモード

スピーカー音は消音に、フラッシュやAF補助光は発光禁止に設定されます。またシャッター方式も[電子シャッター]に固定。講演やステージ、美術館など、カメラの動作音や光がそぐわない環境にすばやく対応が可能です。

正確なマニュアルフォーカスをサポート S1R S1
MFアシスト

マニュアルフォーカス時は拡大画面を視野内の一部(最大倍率:約6倍)、または全画面(最大倍率:約20倍※)に表示できます。合焦領域を着色表示するピーキングにより、被写界深度の浅いクローズアップや大口径レンズ使用時など、厳密なピント精度が要求される撮影でもすばやいピント合わせが可能です。被写体距離の目安も表示するため、置きピン撮影にも役立ちます。

※全画面拡大表示時。



MFアシスト(拡大画面)のイメージ

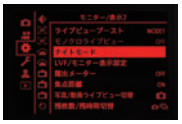
リング操作に対するレスポンスを柔軟に設定 S1R S1
フォーカスリング制御※

フォーカスリングの動作を設定できます。リングの回転に対するピントの移動量を[ノンリニア][リニア]から選択。さらに[リニア]選択時は、最至近～∞までのリング回転角度を設定することが可能です(90°～360°)。小さく設定すれば、わずかな回転量で大きくピントが移動。遠近の被写体を次々ととらえたいスポーツ撮影などに有効です。逆にじっくりとピントを合わせたい場合は、回転角度を大きく設定。マクロ撮影や4K動画撮影時、ピント移動が低速になることで、厳密なピント合わせが容易になります。※Sシリーズレンズ使用時に設定できます。

ノンリニア	フォーカスリングの回転速度に応じて、加速度をつけてピントを移動します。
リニア	フォーカスリングの回転角度に応じた一定の量でピントを移動します。

暗所で眼にかかる負担を軽減 S1R S1
ナイトモード

モニターやファインダー情報を赤色で表示。天体撮影などを行う際、暗闇に慣れた眼への刺激を抑え、周囲が見えにくくなるケースを軽減します。モニターとファインダーは、個別に表示のオン/オフと輝度を設定することが可能。モニターは撮影設定用に赤色表示、ファインダーはピント確認用に通常表示というように、被写体や撮影スタイルに応じた使い分けができます。



暗くて見えにくい被写体を明るく表示 S1R S1
ライブビューブースト

暗い環境でも被写体や構図を確認しやすいよう、画面を明るく表示します。天体撮影や夜間の動物撮影など、これまでは撮影結果を見なければピントの良否が判断できなかったようなシーンでも、撮影の確実性が高まります。

MODE1	明るさは弱めで、表示の滑らかさを優先したいときに有効。
MODE2	明るさは強めで、視認性を優先したいときに有効。

高速の無線LAN規格をサポート
S1R S1
Wi-Fi IEEE 802.11ac対応

カメラ本体に無線LAN機能を搭載。IEEE 802.11a/b/g/nに加え、最新の規格である11acもサポートしました。5GHz帯のみを使って高速スループットを実現。対応するWi-Fiルーターのある環境であれば、S1R/S1のRAW画像もストレスのない転送が可能です。さらに、11nは2.4GHz/5GHz、2つの帯域に対応しているため、ネットワーク接続できるエリアが拡大。2.4GHz帯が混んで不安定なネットワーク環境でも、安定した通信接続ができます。

省エネと簡単ペアリングを可能にする
S1R S1
Bluetooth 4.2対応

Bluetooth 4.2(Bluetooth Low Energy:BLE)に対応。簡単にスマートデバイスとペアリングでき、常時接続が可能です。スマートデバイスから位置情報を取得してExifに記録。画像管理の効率がアップするほか、煩わしい操作なしでスマートデバイスからリモート操作できるなど、より柔軟でムダのないワークフローを実現できます。

使いやすさにこだわった新スマホアプリ
S1R S1
LUMIX Sync

スマートデバイスにインストールすることで、主要な撮影機能を手元からリモートで設定・操作することが可能になります。初回接続時のみカメラとペアリングしてしまえば、あとはLUMIX Syncで使いたい機能を選ぶだけ。わざわざ接続操作をしなくても、Bluetooth(BLE)を介して画像転送やリモート撮影が簡単です。リモート撮影はS1R/S1の主要な機能をほぼすべてカバー。ドローンやクレーンを使用した撮影、狭小空間にカメラを設置しての撮影にも有効。カメラの操作部を反映したUIデザインにより、操作に迷うことはありません。さらに分かりやすい使い方ガイドも搭載しています。

◎対応OS(2019年7月現在)・Android用:Android 5.0以上(Bluetooth機能は、Android 5.0以上で、Bluetooth 4.0以上搭載が必要。但し、Bluetooth Low Energy非対応の一部の機種を除く。)・iPhone用:iOS11以上

●AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標または登録商標です。
●App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Panasonic

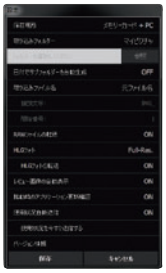
プロのテザー撮影をサポート
S1R S1
LUMIX Tether

カメラ制御PCソフト「LUMIX Tether」によるUSBテザー撮影に対応。PCの大画面でライブビュー映像を確認しながら撮影ができます。各種の設定をPCから行えるので、スタジオでの人物撮影や商品撮影などが効率的に行えます。S1R/S1の新機能であるオーバーレイ表示やHLGフォト、フォトスタイルやオートフォーカスの新モードなどもサポート。もちろん動画記録や6Kフォト/4Kフォトにも対応しており、さまざまな撮影目的に対応が可能です。

◎ダウンロードにて無料提供。詳しくは、サポートサイトをご確認ください。
panasonic.jp/support/dsc

◎対応OS(2019年7月現在)・Windows:Windows 10、Windows 8.1、Windows 7
・Mac:OS X v10.10～v10.11、macOS 10.12および10.13

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Mac、OS X、macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。



やさしく使える画像管理ソフト
S1R S1
PHOTOfunSTUDIO

PCに静止画/動画を取り込み、簡単な操作で再生や編集ができるソフトウェアです。S1R/S1で撮影したHLGフォトのJPEGサムネイル表示、ハイレゾモードで記録した高解像画像に対応。大切なデータの一括管理に役立ちます。

[付属ソフト PHOTOfunSTUDIO 10.1 PEの推奨環境] ●対応パソコン: Intel® Pentium® 4 2.8GHz以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載したIBM®PC/AT互換機 ●AVCHD/MP4動画機能ご利用時の推奨環境:Intel® Core™ 2 Duo 2.16GHz/Pentium D 3.2GHz以上(動画再生時)、Intel® Core™ 2 Quad 2.6GHz以上(動画編集時) ●ショートムービー機能をご利用時の推奨環境:Intel® Core™ 2 Quad 2.6GHz以上 ●4K動画の再生、編集機能ご利用時の推奨環境:Intel® Core™ i7 3.5GHz以上 ●HEVC動画、4:2:2 10bit動画の再生、編集機能や、6Kフォトの表示および写真切り出し機能をご利用時の推奨環境:Intel® Core™ i7(7000番台) 4.0GHz以上 ●対応OS:プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® 10 Home / Pro、Microsoft® Windows® 8.1 / Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 7 Starter / Home Basic / Home Premium / Professional / Ultimate(4K動画、6Kフォト/4Kフォト、HEVC動画、4:2:2 10bit動画をご利用の場合、Windows® 7 /8.1 / 10 の64bit版OSが必要) ●メモリ:Windows® 7 / Windows® 8.1 / Windows® 10 (64bit):2GB以上、Windows® 7 / Windows® 8.1 / Windows® 10 (32bit):1GB以上、ショートムービーストーリー作成機能・動画レタッチ機能ご利用時:2GB以上、4K動画の再生・編集機能ご利用時:8GB以上、HEVC動画、4:2:2 10bit動画の再生、編集機能や、6Kフォトの表示および写真切り出し機能をご利用時:16GB以上) ●ディスプレイ:High Color(16bit)以上(32bit以上を推奨)、デスクトップ領域1920×1080以上、ビデオメモリ256MB以上、Direct 3Dアクセラレータ使用可能(4K動画の再生機能や6Kフォトの保存をご利用の場合、4K動画のハードウェアデコードに対応したビデオカードが必要、4K動画の再生・編集には2GB以上のビデオメモリーが必要、4Kの解像度で再生するには、4K対応のモニターとビデオカードが必要、HEVC動画、4:2:2 10bit動画の再生や6Kフォトの表示および写真切り出し機能をご利用の場合、各動画のハードウェアデコードに対応したビデオカードが必要(デスクトップ向けのIntel HD Graphics 630以上、NVIDIA GeForce 1050シリーズ以上)) ●ハードディスク:450MB 以上の空き容量 ●PHOTOfunSTUDIOで、AVCHD規格の映像を取り扱う場合は、処理能力の高いパソコンでのご利用をおすすめいたします。また、当社製デジタルカメラ(LUMIX)で撮影したAVCHDデータをパソコンで扱う場合は、PHOTOfunSTUDIOをご使用ください。他社製ソフトなどで編集などを行うと、当社製デジタルカメラ(LUMIX)での再生が行えない場合があります。 ●4K動画、6Kフォト/4Kフォト、HEVC動画、4:2:2 10bit動画を利用する場合は、推奨環境を満たしていても、編集や表示に時間がかかったり、スムーズに再生できない可能性があります。 ●推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。

4Kを60pで。FHDを180pで。LUMIXの動画記録ソリューション。

※写真は、お客様使用時のカスタマイズを想定したイメージです。

精細な映像美をハイフレームレートで 4K/60p動画記録

S1R S1

S1R/S1は4K UHD(3840×2160)解像度で60p動画記録を実現。動きの激しいシーンを滑らかに記録・表示できるだけでなく、オーバークランクによるスローモーション効果を得ることも可能です。また、CMOSセンサーからの高速読み出しにより、ローリングシャッター歪み現象も抑制しています。

[撮影範囲:APS-C(スーパー35mm相当)]

S1

S1は、[APS-C]クロップ※で4K/60p動画を記録。ほぼスーパー35mmサイズに相当する撮影範囲です。高感度特性を活かし、スクリーンや4Kテレビの大画面でも十分な高画質を、最小限の照明で得ることが可能。また、Lマウントを採用したAPS-C用のレンズを使用でき、機材選択の幅が広がります。

※Sシリーズレンズ使用時、実焦点距離の1.58倍相当になります。
※4Kで[ハイスピード動画]撮影時も、撮影範囲は[APS-C]となります。

[撮影範囲:FULL]

S1R

S1Rは、CMOSセンサー全域よりやや狭い画角※で4K/60p動画記録が可能。水平・垂直方向とも画素混合を行うためジャギーがなく、撮影範囲内の画素情報をすべて活かした高画質が得られます。

※Sシリーズレンズ使用時、実焦点距離の1.14倍相当になります。また撮影範囲を[APS-C]に設定した場合、実焦点距離の1.59倍相当になります。
※4Kで[ハイスピード動画]撮影時も、[FULL]より撮影範囲が狭くなります。

広い撮影範囲を活かした個性的な表現を 4K/30p動画記録

S1R S1

S1は撮影範囲[FULL]で4K/30p動画の記録が可能です。フルサイズならではの美しいボケ、豊かな階調を活かし、表現の幅を広げられます。S1Rは[FULL]より画角がやや狭くなるものの、スーパー35mmより大きな撮影範囲を確保でき、大口径レンズの表現力を十分に引き出すことができます。

汎用性に優れたフォーマットをサポート MP4/AVCHD

S1R S1

動画フォーマットは、汎用性を重視してMP4(H.264/MPEG-4 AVC)、AVCHD Progressive、AVCHDを採用。対応するデバイスと編集ソフトウェアが広く普及しており、映像の即時活用やポストプロダクションでの編集など、さまざまな用途に対応できます。また、MP4はダブルスロットによるリレー記録が可能。長時間に渡る収録時、カード交換の煩わしさを軽減します。

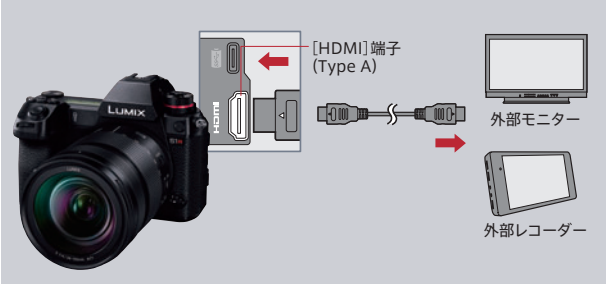
◎AVCHD Progressive、AVCHDはXQDカードに記録できません。

外部モニターやレコーダーへの出力に対応 HDMIモニタリングスルー

S1R S1

撮影と同時に映像をHDMI出力※。外部モニターと接続し、オンセットでピントをチェックできるほか、外部レコーダーに映像を記録するなど、現場のニーズに応じたフレキブルな運用が可能です。[クリエイティブ動画]モードでは横縦比、解像度、フレームレートもカメラ側の設定に準拠。その他の撮影モードでは、接続先の機器に対応した解像度、フレームレートで出力します。また、外部機器にカメラの情報を表示するか否かを選択できます。

※出力ビット数は8bitのみとなります。



30分を超えるノーカット撮影に対応 S1R S1

FHD記録時間無制限※

FHDは、記録時間にとらわれない無制限記録を実現。30分を超える長尺にも対応が可能です。ノーカットのドキュメンタリー、野生動物や研究用途での定点観察に至るまで、多様な撮影目的と表現意図に活用できます。

※記録時間はバッテリーとメモリーカードの容量に依存します。周囲の温度が40℃を超えるような場合、本機の保護のため、自動で撮影が停止する場合があります。

ハイダイナミックレンジの映像を記録 S1

HDR動画※

HDRに関する国際標準規格(ITU-R BT.2100)である、HLG(ハイブリッドログガンマ)に対応。白飛びしがちな眩しい光や黒つぶれしやすいシャドウ部を、肉眼で見たように豊かな階調、鮮やかな色彩で記録します。記録した映像は、HLG対応のテレビやモニターにHDMI出力して鑑賞できます。

※撮影モードが[クリエイティブ動画]モード、記録ファイル方式が[MP4 HEVC]時に記録できます。

■ HLGビューアシスト

カメラのモニターやファインダー、HDMI出力する機器の特性に合わせてHLG動画を変換。表現意図や表示環境に応じて、3種類のモードを用意しています。SDRの再生環境でも、見やすい明るさと色合いで撮影が可能です。

MODE1	空などの明るさを重視して変換
MODE2	主要な被写体の明るさを重視して変換
AUTO	HLG非対応の機器に接続時、MODE2の設定でHDMI出力

最大約6倍のスーパースローに対応 S1R S1

ハイスピード動画※

印象的なスローモーション動画を手軽に撮影。S1R/S1ともFHDで約6倍スロー、4Kで約2倍スローの効果が得られます。動画フォーマットはMP4です。

※[クリエイティブ動画]モード時に設定できます。フォーカスモードは[MF]に切り換わります。音声は記録されません。連続撮影できるのは最大10分(S1R)/15分(S1)です。
◎SDメモリーカードで本機能を使用する場合は、UHS Speed Class 3以上のカードをお使いください。

カメラ S1R	カメラ S1	項目	撮影時フレームレート	保存時画質/フレームレート	スローモーション効果
○	○	180/30p FHD	180p	FHD/20M/30p	約6倍スロー
—	○	150/30p FHD	150p	FHD/20M/30p	約5倍スロー
○	—	120/30p FHD	120p	FHD/20M/30p	約4倍スロー
○	○	60/30p 4K	60p	4K/100M/30p	約2倍スロー
○	○	48/23.98p 4K	48p	4K/100M/24p	約2倍スロー

◎NTSC時

刻々と変化する世界をムービーに S1R S1

インターバル動画

インターバル撮影した静止画から動画を作成。日の出や日の入り、天体の動きといったゆっくりと移りゆく世界を、時間を圧縮して表現できます。

ノイズキャンセリング技術でクリアな音声を収録 S1R S1

雑音参照マイク

カメラ本体にステレオ音声収録用のマイクを搭載。さらに、レンズの駆動音など、カメラ内に伝わる雑音をモニタリングする雑音参照マイクも内蔵。ノイズと逆位相の信号をリアルタイムに生成することにより、ノイズキャンセリングを行います。また、風音に対するノイズ低減性能も向上。耳障りな雑音を効果的に抑え、クリアな音声と映像の同時収録を可能にしました。

シネマカメラクラスの高度な動画制作が可能 S1

S1専用アップグレードソフトウェアキー DMW-SFU2★

別売アップグレードソフトウェアキー「DMW-SFU2」をご購入いただくことで、以下の機能が使用可能となります。

■ V-Log

「VARICAM」と同水準の広ダイナミックレンジ、広色域の14+ストップV-Log/V-Gamutに対応。暗部からハイライト部分まで、豊かな階調と色情報を活用した美しい映像表現を実現します。さらに、V-Logを搭載する「VARICAM」シリーズやV-Log Lに対応した「LUMIX GH5/GH5S」などで記録した映像と組み合わせても、一貫した絵作りで映像編集を容易に行うことが可能です。

■ 4:2:2 10bit 4K/30pカメラ内記録

4:2:2 10bit 4K/30p のメモリーカード記録※1が可能になります。色再現性を重視する場合やポスト処理を前提とした動画制作においても、外部レコーダーを使用せずに機動性の高い撮影が行えます。

■ 4:2:2 10bit 4K/60p HDMI 出力

HDMI端子から4:2:2 10bitの4K/60p映像出力※2が可能になります。外部レコーダー接続時、情報量が豊富で滑らかな4K/60p映像を記録できます。

■ その他の追加機能

○**波形モニター表示**
ファインダー/モニターに波形モニターを表示。輝度や白飛びを確認しながら撮影ができます。

○**LUT(ルックアップテーブル)表示/登録**

○**別売XLRマイクロホンアダプター(DMW-XLR1)による、MOV記録時の「ハイレゾ音声記録」**

[新たに追加する画質モード]

記録方式	動画画質	ビットレート	フォーマット	4:2:2 10bit HDMI出力	動画記録時間(目安)64GB ※3	動画記録時間(目安)128GB ※3
MOV	4K/60p	150Mbps	4:2:0 8bit LongGOP	○ ※2	約56分	約1時間50分
	4K/30p	150Mbps	4:2:2 10bit LongGOP	○	約56分	約1時間50分
	4K/24p	150Mbps	4:2:2 10bit LongGOP	○	約56分	約1時間50分
	FHD/60p	100Mbps	4:2:2 10bit LongGOP	○	約1時間25分	約2時間45分
	FHD/30p	100Mbps	4:2:2 10bit LongGOP	○	約1時間25分	約2時間45分

[ハイレゾ音声対応]

メニュー	設定値	アクティベーション後
XLRマイクアダプター設定	96kHz/24bit	○
	48kHz/24bit	○
	48kHz/16bit	○
	ON※4	—
	OFF	○

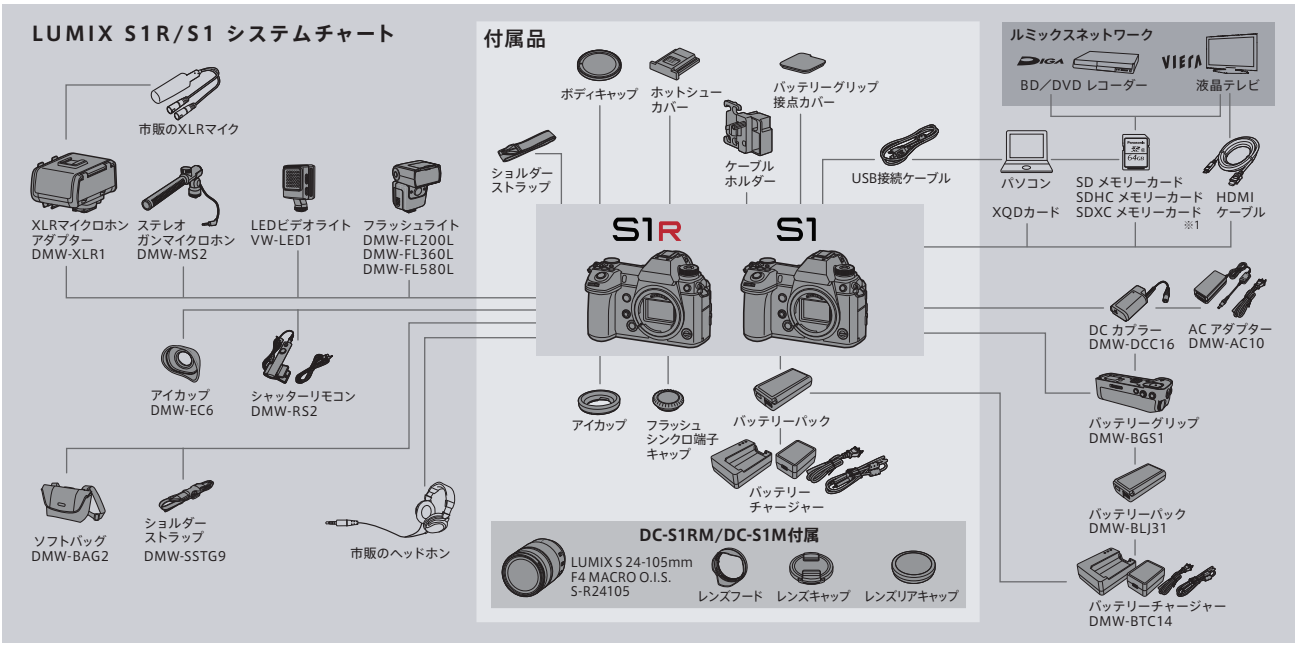
※1 新たに追加する動画記録モードは、MOVファイル形式となります。
※2 4:2:2 10bit 4K/60p HDMI出力時は、メモリーカードへの記録ができません。
※3 フルサイズ用レンズ使用時。SDメモリーカード使用時。
※4「ON」=「48kHz/16bit」。アクティベーション前に「ON」が設定されていた場合は、アクティベーション後は「48kHz/16bit」設定状態となります。

★S1ボディのファームウェアVer.1.2以降で対応。◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。 ＊L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。

ダイレクトな操作感と、無限に広がる拡張性。

1. セルフタイマーランプ / AF補助光ランプ
2. ショルダーストラップ取り付け部
3. ファンクションボタン［Fn1］
4. グリップ
5. プレビューボタン / ファンクションボタン［Fn2］
6. レンズ取り外しボタン
7. レンズ取り付けマーク
8. レンズロックピン
9. フラッシュシンクロ端子（フラッシュシンクロ端子キャップ）
10. ［REMOTE］端子
11. ［MIC］端子
12. ヘッドホン端子
13. ［USB］端子
14. ［HDMI］端子
15. Fnレバー
16. マウント
17. センサー
18. アイセンサー
19. ファインダー
20. ドライブモードダイヤル
21. 視度調整ダイヤル
22. 操作ロックレバー
23. ［▶］（再生）ボタン
24. アイカップ
25. モニター / タッチパネル
26. モニターロックレバー
27. アイカップロックレバー
28. 三脚取り付け部
29. バッテリーグリップ接点
30. 動画ボタン
31. ［AFモード］ボタン
32. フォーカスモードレバー
33. ［AF ON］ボタン
34. 後ダイヤル
35. ジョイスティック / ファンクションボタン（中央：Fn8、［▲］：Fn9、［▶］：Fn10、［▼］：Fn11、［◀］：Fn12）
36. ［Q］ボタン
37. カーソルボタン /ファンクションボタン（［▲］：Fn13、［▶］：Fn14、［▼］：Fn15、［◀］：Fn16）
38. コントロールダイヤル
39. ［MENU/SET］ボタン
40. カード扉 / カード扉ロックレバー / カードスロット1 / カードスロット2
41. ［戻る］ボタン
42. ［消去］ボタン
43. カードアクセスランプ
44. DCカプラー扉
45. バッテリー扉 / バッテリー扉開閉レバー
46. ［DISP.］ボタン
47. ステレオマイク
48. モードダイヤル
49. モードダイヤルロックボタン
50. ホットシュー（ホットシューカバー）
51. ［LVF］ボタン
52. スピーカー
53. 前ダイヤル
54. シャッターボタン
55. ［WB］（ホワイトバランス）ボタン
56. ［露出補正］ボタン
57. ［ISO］（ISO感度）ボタン
58. 電源スイッチ
59. ［ステータスLCDバックライト］ボタン
60. ステータスLCD
61. 撮影距離基準マーク
62. ［V.MODE］ボタン

◎画像はS1Rです。S1も同様の操作部材を搭載しています。



※1 100Mbps以上の高ビットレートの動画撮影時はSDXC/SDHCメモリーカード UHS-Ⅰ U3(UHS Speed Class 3)をご使用ください。

別売オプション

バッテリーグリップ DMW-BGS1 オープン価格※

●カメラ本体と同様の防塵・防滴、耐低温設計 ●カメラ本体と変わらないグリップ性、ジョイスティック搭載 ●カメラ本体と同じバッテリーを使用し、長時間の静止画・動画撮影が可能 ●カメラ側のUSB充電機能でバッテリーグリップ側のバッテリーも充電可能 ●確実なバッテリー装填を促す、バッテリー扉の開閉検知機能

LEDライト搭載フラッシュライト
DMW-FL580L(GN58) オープン価格※

●最大GN58の大光量外部フラッシュ ●ワイヤレスによるリモート発光に対応 ●約1.7秒の高速充電

XLRマイクロホンアダプター
DMW-XLR1 オープン価格※

●外部XLRマイクを装着し、高音質なステレオ音声収録が可能 ●録音レベル設定やローカット機能 ●ファンタム電源にも対応

◎写真のマイクは別売です。

シャッターリモコン DMW-RS2 オープン価格※

●握りやすいデザイン ●バルブ撮影、動画撮影に対応 ●ケーブル長80cm(延長ケーブル2m同梱) ●クリップホルダー同梱

アイカップ DMW-EC6 オープン価格※

●優れた遮光性とフィット感 ●利き目や縦位置撮影に対応する360°回転機構(90°ごとに回転) ●埃が付きにくい帯電防止素材 ●脱落を防ぐ安心設計(カメラ側に着脱用ロック機構を装備)

バッテリーチャージャー DMW-BTC14 オープン価格※

●バッテリーパックDMW-BLJ31専用のバッテリーチャージャーとACアダプター、USB接続ケーブル、電源コードのセット ●約130分の急速フル充電 ●充電状態がわかる充電ランプ

LEDライト搭載フラッシュライト
DMW-FL360L オープン価格※

LEDライト搭載フラッシュライト
DMW-FL200L オープン価格※

LEDビデオライト
VW-LED1
メーカー希望小売価格
15,000円(税抜)

ステレオガンマイクロホン
DMW-MS2 オープン価格※

ステレオマイクロホン
VW-VMS10
メーカー希望小売価格
9,800円(税抜)

ショルダーストラップ※2
DMW-SSTG9
オープン価格※

DCカプラー DMW-DCC16 オープン価格※

ACアダプター DMW-AC10 オープン価格※

バッテリーパック
DMW-BLJ31 オープン価格※

※2 肩に掛けてお使いください。首に掛けて使用しひっかけた場合、ケガや事故の原因になることがあります。

◎画像・イラストは効果を説明するためのイメージです。※オープン価格商品の価格は販売店へお問い合わせください。＊XQDはソニー株式会社の商標です。

S1R 主な定格

型式	型式		レンズ交換式デジタル一眼カメラ
	記録メディア		XQDカード※1 /SDメモリーカード / SDHCメモリーカード※1 / SDXCメモリーカード※1
	レンズマウント		ライカカメラ社L-Mount
撮像素子	形式		35mmフルサイズ(36.0mm×24.0mm)CMOSセンサー
	カメラ有効画素数 / 総画素数		4730万画素 / 5044万画素
	AR(Anti Reflection)コーティング		○
	アスペクト比 / カラーフィルター方式		3:2 / 原色カラーフィルター
	防塵対応		スーパーソニックウェーブフィルター (SSWF:超音波防塵フィルター)
静止画記録形式	静止画 ファイル形式		JPEG(DCF/Exif2.31準拠)、RAW※2(Panasonic独自)、HLG PHOTO(CTA-2072準拠)
	6K PHOTO/ 4K PHOTO ファイル形式		6K PHOTO:MP4 (H.265/HEVC、音声圧縮方式:AAC(2ch)) 4K PHOTO:MP4 (H.264/MPEG-4 AVC、音声圧縮方式:AAC(2ch)) 画像選択後:JPEG
	画像横縦比		4:3、3:2、16:9、1:1、65:24、2:1
	記録画素数(静止画)	フルサイズ用レンズ使用時	[4:3]設定時:7440×5584(L)、5296×3968(M)、3792×2848 (S)、4992×3744 (6K PHOTO)、3328×2496(4K PHOTO)、14880×11168 (XL)※3、5760×4320(HLG PHOTO/8K-Res.)、2880×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[3:2]設定時:8368×5584(L)、5952×3968(M)、4272×2848(S)、5184×3456(6K PHOTO)、3504×2336(4K PHOTO)、16736×11168 (XL)※3、6464×4320(HLG PHOTO/8K-Res.)、3232×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[16:9]設定時:8368×4712(L)、5952×3352(M)、4272×2400(S)、3840×2160(4K PHOTO)、16736×9424 (XL)※3、7680×4320(HLG PHOTO/8K-Res.)、3840×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[1:1]設定時:5584×5584(L)、3968×3968(M)、2848×2848(S)、2880×2880(4K PHOTO)、11168×11168 (XL)※3、4320×4320(HLG PHOTO/8K-Res.)、2144×2144(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[65:24]設定時:8368×3088(L) [2:1]設定時:8368×4184(L)
		APS-C用レンズ使用時	[4:3]設定時:4880×3664(L)、3472×2608(M)、2480×1856 (S)
			[3:2]設定時:5504×3664(L)、3920 × 2608(M)、2784×1856(S)
			[16:9]設定時:5504×3096(L)、3840 × 2160(M)、1920×1080(S)
			[1:1]設定時:3664×3664(L)、2608 × 2608(M)、1856×1856(S)
	画質モード(クオリティ)		RAW※2 / RAW※2+ファイン / RAW※2+スタンダード / ファイン / スタンダード
色空間			sRGB/Adobe RGB
動画記録形式	動画フォーマット		MP4 : H.264/MPEG-4 AVC / AVCHD Progressive / AVCHD
	音声フォーマット		MP4 : LPCM(2ch 48kHz,16bit)、AAC(2ch)、AVCHD : Dolby Audio(2ch)
	MP4		[4K]3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), LPCM※4 [4K]3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※4 [4K]3840×2160, 23.98p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※4 [FHD]1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5 [FHD]1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5
	AVCHD Progressive※6 AVCHD※6		[FHD]1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 59.94fps)※7 [FHD]1920×1080, 59.94i記録, 24Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 29.97fps)※7 [FHD]1920×1080, 59.94i記録, 17Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 59.94fps)※7 [FHD]1920×1080, 23.98p記録, 24Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 23.98fps)※7
動画記録機能	ハイスピード動画※8		[4K]60fps/48fps [FHD]180fps/120fps
	インターバル撮影		○
	コマ撮りアニメ		○
ファインダー	方式		アスペクト比 4:3 / 0.5型 / 約576万ドット 有機EL(OLED) LVF
	視野率 / 倍率		約100% / 約0.78倍(-1m^{-1} 50mm 無限遠時、3:2有効サイズ時)
	アイポイント / 視度調整範囲		約21mm(-1m^{-1}時) / -4.0 ～ +2.0(dpt)
	アイセンサー		○
フォーカス	オートフォーカス方式、フォーカスモード		映像検出によるTTL方式(コントラストAF)、[AFS(シングル)] / [AFC(コンティニュアス)] / [MF](フォーカスモードレバー切換え)
	AF測距検出範囲、AFモード		EV-6 ～ 18(ISO100換算、F1.4、AFS)、オートフォーカスモード:自動認識(顔・瞳・人体・動物) / 追尾 / 225点 / ゾーン(縦・横) / ゾーン(四角) / ゾーン(楕円) / 1点+補助 / 1点 / ピンポイント / カスタム1・2・3(タッチ、ジョイスティックによるフォーカスエリア選択可能)
	AFカスタム設定		静止画:設定1～4 (AF追従感度・AFエリア切換感度・被写体の動きのカスタマイズ可)、動画:AF駆動速度・AF追従感度のカスタマイズ可
	AF補助光 / AFロック		○(ON/OFF選択可) / ○
	その他のフォーカス機能		AFポイントスコープ、クイックAF、アイセンサーAF、AF連続動作(動画時)、シャッター半押しAF、シャッター半押しレリーズ、タッチAF、タッチパッドAF、AF+MF、MFアシスト、MFガイド、フォーカスピーキング
	フォーカスセレクト		○
	フォーカス合成		○
	フォーカスブラケット		○(補正幅、撮影枚数、ブラケット順序を設定可能)

露出制御	測光方式、測光モード		1728分割測光、マルチ測光/中央重点測光/スポット測光/ハイライト重点測光
	測光範囲		EV 0 ～ 18(F2.0レンズ、ISO100換算)
	撮影モード		プログラムAE(P)※9 / 絞り優先AE(A) / シャッター優先AE(S) / マニュアル露出(M) / クリエイティブ動画 / カスタム(C1、C2、C3) / インテリジェントオート(iA)
	ISO感度(標準出力感度)	静止画時	オート / 50※10 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200 / 6400 / 12800 / 25600 / 51200※10 (1/3 EVステップに変更可能)
		クリエイティブ動画時	オート / 50※10 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200 / 6400 / 12800 / 25600 / 51200※10(1/3 EVステップに変更可能)
	露出補正		1/3 EVステップ ±5EV
	AEロック		○(Fnボタンに設定時[AEロック, AFロック, AF/AEロック]可能)
	露出ブラケット		1/3、2/3または1EVステップ 最大±3EV 撮影枚数 3枚 / 5枚 / 7枚
	絞りブラケット		撮影枚数 3枚 / 5枚 / 全ての絞り値
手ブレ補正方式			撮像素子シフト方式、5軸補正(レンズ仕様による)
Dual I.S.			○ (Dual I.S. 2 対応、ボディ内手ブレ補正(B.I.S.)5軸※11×レンズ内手ブレ補正(O.I.S.)2軸※12)
手ブレ補正効果			B.I.S. : 6段★ (CIPA規格準拠 Yaw /Pitch方向:焦点距離f=50mm、S-X50使用時) Dual I.S. 2 : 6.5段★ (CIPA規格準拠 Yaw /Pitch方向:焦点距離f=200mm、S-R70200使用時)
手ブレ補正ブースト			○(動画記録時のみ)
手ブレ状態スコープ			○
ホワイトバランス			AWB / AWBc / AWBw / 晴天 / 曇り / 日陰 / 白熱灯 / フラッシュ / セット1・2・3・4 / 色温度1・2・3・4 / ホワイトバランス微調整(2軸方式)、ホワイトバランスブラケット、色温度ブラケット
シャッター	形式		フォーカルプレーンシャッター
	シャッター速度	静止画	メカシャッター : B(バルブ)最大約30分、60 ～ 1/8,000 秒、電子先幕 : B(バルブ)最大約30分、60 ～ 1/2,000 秒、電子シャッター : B(バルブ)最大約60秒、60 ～ 1/16,000 秒
		動画	1/25 ～ 1/16,000秒
	セルフタイマー、リモコン		2秒 / 10秒 / 10秒 3枚、別売DMW-RS2
	サイレントモード / シャッター方式		○ / ○(自動切換 / メカ / 電子先幕 / 電子 / 電子シャッター+NR)
ドライブモード			単写 / 連写 I / 連写 II / インターバル・コマ撮り撮影 / セルフタイマー
連写撮影※13	メカシャッター、電子先幕時		高速(H):約9コマ/秒(AFS/MF時) / 約6コマ/秒(AFC時) 中速(M):約5コマ/秒 低速(L):約2コマ/秒
	電子シャッター時		高速(H):約9コマ/秒(AFS/MF時) / 約5コマ/秒(AFC時) 中速(M):約5コマ/秒 低速(L):約2コマ/秒
	最大撮影コマ数		RAW連写 : 40枚以上 / RAW+JPEG連写 : 35枚以上 JPEG連写 : 50枚以上 (XQDカード SONY製Gシリーズ使用、速度が遅くなるまで、当社測定条件による)
6K PHOTO/ 4K PHOTO	6Kフォトモード※14		6K連写※15 / 6K連写(S/S)※15 / 6Kプリ連写 : 約18M 30コマ/秒
	4Kフォトモード※16		4K連写※17 / 4K連写(S/S)※17 / 4Kプリ連写 : 約8M 60コマ/秒、30コマ/秒
	6Kフォト/4Kフォトプリ記録		○
	6Kフォト/4Kフォト一括保存		○
	ポストリファイン		○(時空間ノイズリダクション、ローリングシャッター歪み補正)
最低被写体照度※18			約6lx(シャッタースピード1/30秒設定時)、DC-S1R付属レンズ LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.装着時
ステータスLCD	撮影情報表示		ホワイトバランス、露出補正値、露出ブラケット、測光モード、シャッタースピード、ホワイトバランス(色温度)、露出補正、絞り値、WIRELESS(Wi-Fi/Bluetooth)接続状態、フラッシュ光量調整、ISO感度、記録可能枚数、連続撮影可能枚数、記録可能時間、カードスロット、バッテリー残量、給電、写真画質、画像サイズ
	バックライト		○(H(明るめ)/L(暗め)/OFF)
モニター	形式 / 視野率		アスペクト比3:2 / 3.2型 / 約210万ドットモニター / 静電容量方式タッチパネル / 約100%
フラッシュ(外部フラッシュ使用時)	内蔵フラッシュ		―
	発光モード		TTL ワイヤレス制御可
	フラッシュモード		オート※19 / 赤目軽減オート※19 / 強制発光 / 赤目軽減強制発光 / スローシンクロ / 赤目軽減スローシンクロ / 発光禁止
	発光タイミング		先幕、後幕シンクロ(設定可能)
	フラッシュ発光量調整		1/3EVステップ 最大±3EV
	フラッシュ同調速度		1/320秒以下 (1/320秒:ガイドナンバーが減少、Mモード/Sモード時のみ)
	外部フラッシュ対応		○(ホットシュー、ワイヤレス対応、TTL調光対応)※20
EXテレコン(写真)			最大 約1.4倍(記録画素数[EX M]選択時)、約2.0倍(記録画素数[EX S]選択時)
EXテレコン(動画)			―
オートレビュー			写真 : OFF / 1秒 / 2秒 / 3秒 / 4秒 / 5秒 / ホールド、6K PHOTO/4K PHOTO : OFF / ホールド、フォーカスセレクト : OFF / ホールド

フィルター	静止画	ポップ / レトロ / オールドデイズ / ハイキー / ローキー / セピア / モノクローム / ダイナミックモノクローム / ラフモノクローム※21 / シルキーモノクローム※21 / インプレッシブアート / ハイダイナミック / クロスプロセス / トイフォト※22 / トイポップ※22 / ブリーチバイパス / ジオラマ※23 / ソフトフォーカス※21 / ファンタジー / クロスフィルター※21 / ワンポイントカラー / サンシャイン※21(パラメーター調整可、露出補正可)
	動画	ポップ / レトロ / オールドデイズ / ハイキー / ローキー / セピア / モノクローム / ダイナミックモノクローム / インプレッシブアート / ハイダイナミック / クロスプロセス / トイフォト / トイポップ / ブリーチバイパス / ジオラマ※24 / ファンタジー / ワンポイントカラー
フォトスタイル		スタンダード / ヴィヴィッド / ナチュラル / フラット / 風景 / 人物 / モノクローム / L.モノクローム / L.モノクローム D / シネライク D / シネライク V / 709ライク / スタンダード(HLG)※25 / モノクローム(HLG)※25 / MY PHOTO STYLE 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 (画質調整 : コントラスト※26 / ハイライト※26 / シャドウ※26 / 彩度※27 / 色調※28 / 色相※27 / フィルター効果※28 / 粒状※29 / シャープネス / ノイズリダクション / ISO※30 / WB※30)
Fnボタン設定	撮影時	・露出補正・ISO感度・ホワイトバランス・フォトスタイル・測光モード ・ワンショット スポット測光・下限シャッター速度・長秒ノイズ除去・画像横縦比 ・写真画質・ワンショット RAW+JPG・HLGフォト・画像サイズ ・iダイナミックレンジ・フィルター効果・ワンプッシュ AE・タッチ AE ・動画露出設定・AFモード/MF・AFカスタム設定(写真/動画)・ピーキング ・ピーキング感度・1点AF枠の移動速度・フォーカスリングロック・AE LOCK ・AF LOCK・AF/AE LOCK・AF-ON:[AF ON]※31 ・AFポイントスコープ:[Fn1]※31・フォーカスエリア選択・フラッシュモード ・フラッシュ光量調整・ワイヤレスフラッシュ設定・ドライブモード ・ワンショット6Kフォト/4Kフォト・ブラケット・サイレントモード・手ブレ補正(写真) ・シャッター方式・EXテレコン(写真)・ハイレゾモード・フリッカー軽減(写真) ・フォーカスセレクト・動画記録ファイル方式・動画画質設定・録音レベル表示 ・録音レベル設定・マイク指向性調整・手ブレ補正(動画)・電子補正(動画) ・手ブレ補正ブースト(動画)・撮影/再生切換・動画撮影:動画ボタン ・LVF/モニター切換:[LVF]※31・ファインダー表示倍率切換:[V.MODE]※31 ・Q.MENU:[Q]※31・ダイヤル動作切換・プレビュー:[Fn2]※31 ・常時プレビュー(Mモード)・水準器表示・ヒストグラム表示:[Fn4]※31 ・写真グリッドライン表示・ライブビューブースト・モノクロライブビュー ・ナイトモード・LVF/モニター表示スタイル・写真/動画ライブビュー切換 ・ゼブラパターン表示・HLGビューアシスト(モニター) ・HLGビューアシスト(HDMI)・オーバーレイ表示・手ブレ状態スコープ ・フォーカスリング制御・ズーム操作・記録先スロット・Wi-Fi※31 ・設定なし[Fn6]～[Fn16]・デフォルトに戻す
	再生時	・AF位置から拡大・HLGビューアシスト(モニター)・RAW現像 ・6Kフォト/4Kフォト一括保存・1枚消去・プロテクト・レーティング★1 ・レーティング★2・レーティング★3:[AF ON]※31・レーティング★4 ・レーティング★5・画像コピー・撮影/再生切換 ・LVF/モニター切換:[LVF]※31・動画撮影:動画ボタン・ナイトモード ・スロット切換・Wi-Fi・スマートフォンに画像を送る・HLGビューアシスト(HDMI) ・6Kフォト/4Kフォト再生・設定なし[Fn1]～[Fn2]・デフォルトに戻す
マイク / スピーカー		○(ステレオ) / ○(モノラル)
表示言語		日本語
プリンター連携		PictBridge対応※32(プリントサイズ・レイアウト・日付印刷指定対応)
インターフェース	USB	USB3.1 Type-C　Super Speed USB3.1 GEN1
	USB充電 / USB給電	○ / ○
	HDMI端子	HDMI Type A / VIERA Link [ビデオ出力]オート/ 4K/60p, 4K/30p/1080p/1080i/720p/480p(59.94Hz) [オーディオ出力]ステレオ
	AV OUT	—
	REMOTE	φ2.5mm、別売DMW-RS2
	外部マイク	φ3.5mm
	ヘッドホン出力	φ3.5mm
	フラッシュシンクロ端子	○

Wi-Fi	準拠規格	2.4GHz(STA/AP) IEEE 802.11b/g/n、5GHz(STA) IEEE 802.11a/n/ac (無線LAN標準プロトコル)
	2.4GHz帯使用周波数範囲(中心周波数)	2,412MHz ～ 2,472MHz(1ch ～ 13ch)
	5GHz帯使用周波数範囲(中心周波数)	5,180MHz ～ 5,320MHz(36/40/44/48/52/56/60/64ch) 5,500MHz ～ 5,700MHz(100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)
	暗号化形式	Wi-Fi準拠　WPA™ / WPA2™
	アクセス方式	インフラストラクチャーモード
Bluetooth	準拠規格	Bluetooth v4.2 (Bluetooth Low Energy(BLE))
	使用周波数範囲	2.4GHz帯(2402MHz ～ 2480MHz)
防塵防滴仕様		○
カードスロット		ダブルカードスロット(スロット1:XQDカード対応、スロット2:SDXCメモリーカードUHS-I/II対応)
本体充電機能		○
電源	電源	バッテリーパック(付属、7.4V) / ACアダプター(別売 DMW-AC10 100 ～ 240V対応) ※別売DCカプラー DMW-DCC16が必要です。
	静止画撮影可能枚数※33	CIPA規格※34 : [モニター時] XQDカード使用時 約360枚 (DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) SDメモリーカード使用時 約380枚 (DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) [ファインダー時] XQDカード使用時 約340枚 (DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) SDメモリーカード使用時 約360枚(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) [省電力ファインダー撮影設定時] XQDカード使用時 約1100枚(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、省電力ファインダー撮影1秒設定時、CIPA規格を基準にした当社測定条件による) SDメモリーカード使用時 約1150枚(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、省電力ファインダー撮影1秒設定時、CIPA規格を基準にした当社測定条件による)
	連続撮影可能時間※35	[モニター時] 約150分(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用) [ファインダー時] 約140分(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用)
	実撮影可能時間※35	[モニター時] 約75分(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用) [ファインダー時] 約70分(DC-S1RM付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用)
外形寸法・質量	外形寸法(突起部を除く)	幅 約148.9mm × 高さ 約110mm × 奥行 約96.7mm
	質量	約1016g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)、約 898g(本体のみ)、約1696g(DC-S1RM付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
動作環境(使用可能温度 / 湿度)		-10 ～ 40 ℃ / 10 ～ 80 %※36
付属ソフト(ダウンロード)		PHOTOfunSTUDIO 10.1PE※37※38、LUMIX Tether※37、SILKYPIX® Developer Studio SE※37、LoiLoScope -体験版-※37
付属品		ボディキャップ、ホットシューカバー、アイカップ、フラッシュシンクロ端子キャップ、バッテリーグリップ接点カバー※39、ショルダーストラップ、ケーブルホルダー、バッテリーパック(7.4V)、バッテリーチャージャー、ACアダプター、電源コード、USB接続ケーブル(C-C)、USB接続ケーブル(A-C) [DC-S1RM付属] 交換レンズ、レンズフード、レンズキャップ、レンズリアキャップ

★最新のファームウェアにアップデートしていただく必要があります。詳しくは、サポートサイトをご確認ください。panasonic.jp/support/dsc/download

※1 スロット1:XQDカード、スロット2:UHS-I/UHS-II スピードクラス3(U3)規格 SDHC/SDXCメモリーカード対応。※2 RAWファイルの画像を加工・調整し、JPEG・TIFF形式などの画像に現像・変換するには、ソフトウェア「SILKYPIX® Developer Studio SE」をご使用ください。※3 ハイレゾモード撮影時(R AWのみ)。※4 連続記録時間が15分を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。動画撮影時、周囲の温度が高かったり連続で撮影を行った場合は、本機の保護のため自動で撮影が停止する場合があります。※5 [動画画質]のサイズが[FHD]のMP4動画の場合:連続記録時間が30分を超える場合やファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。動画撮影時、周囲の温度が高かったり連続で撮影を行った場合は、本機の保護のため自動で撮影が停止する場合があります。※6 DC-S1Rで撮影したAVCHDは、LUMIX Gシリーズの本体で再生することはできません。※7 ファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。※8 フォーカスモードはMFに切り換わります。音声は記録されません。連続で撮影できるのは、最大10分までです。※9 Pモード時プログラムシフト可能。※10 拡張ISO設定時。※11 角度ブレ補正(Yaw/Pitch) / 並進ブレ補正(X/Y) / 回転ブレ補正(Roll)。※12 Dual I.S.対応レンズ装着時。※13 連写撮影速度は、使用レンズ、絞り、シャッター速度などの諸条件によって、低下することがあります。※14 フィルターの[ラフモノクローム]/[シルキーモノクローム]/[ジオラマ]/[ソフトフォーカス]/ [クロスフィルター]/ [サンシャイン]、多重露出設定、ハイレゾモード設定時、APS-C用レンズ使用時は無効になります。※15 連続記録時間が10分を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、新しいファイルを作成して撮影を続けます。※16 フィルターの[ラフモノクローム]/[シルキーモノクローム]/[ジオラマ]/[ソフトフォーカス]/[クロスフィルター]/[サンシャイン]、多重露出設定、ハイレゾモード設定時は無効になります。※17 連続記録時間が15分を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、新しいファイルを作成して撮影を続けます。※18 最低被写体照度は参考値です。※19 iAのみ。※20 対応フラッシュライト:DMW-FL580L / DMW-FL360L / DMW-FL200L[ご注意]市販の外部フラッシュはシンクロ端子が高圧のものがあり、本体を故障させる原因となります。必ず当社指定の外部フラッシュをお使いください。※21 連写、4Kフォトモード、フォーカスセレクトモード、ブラケット撮影、動画撮影時は使用できません。※22 EXテレコン撮影時、APS-Cレンズ使用時、動画撮影範囲が[APS-C]または[PIXEL/PIXEL]での動画撮影時は使用できません。※23 連写、4Kフォトモード、フォーカスセレクト、ブラケット撮影、個人認証時は使用できません。※24 動画に音声は録音されません。動画画質のサイズが[4K]の動画の場合は、動画画質の設定が自動的に[FHD]に切り換わります。「ジオラマ」で動画撮影すると、動画は約1/10の時間で記録されます(10分間撮影した場合、動画記録時間は約1分になります)。※25 HLGフォト設定時のみ。※26 [709ライク]、[スタンダード(HLG)]、[モノクローム(HLG)]選択中は調整できません。※27 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]、[モノクローム(HLG)]以外を選択中に使用できます。※28 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]、[モノクローム(HLG)]選択中に使用できます。※29 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]選択中に使用できます。※30 カスタムメニュー(画質)の[フォトスタイル設定]の[マイフォトスタイル設定]の[調整項目の追加]で、[ISO]と[WB]を[ON]に設定した場合に使用できます。[MY PHOTO STYLE 1]～[MY PHOTO STYLE 10]選択中に使用できます。※31 Fnボタンの初期設定。Fnボタンを初期設定に戻すには、[デフォルトに戻す]を選んでください。※32 カメラ側ではできない設定もありますので、プリンターの取扱説明書もお読みください。※33 撮影枚数はバッテリーの保存状態や使用条件によって多少変わります。撮影枚数は撮影間隔によって変わります。撮影間隔が長くなると撮影枚数は減少します。スキー場などの低温下では、バッテリーの性能が一時的に低下し、使用時間が短くなる場合があります。※34 Panasonic製SDHCメモリーカード使用。※35 撮影可能時間は、周囲環境や撮影間隔、使用条件によって変わります。温度23度、湿度50%の場合の時間での目安です。実撮影可能時間とは、電源の「ON」/「OFF」切り換え、撮影の開始/終了、ズーム操作などを繰り返した時に撮影できる時間です。※36 -10～40 ℃はボディ。レンズは-10 ℃耐低温設計の別売レンズをご使用ください。※37 指定のURLからダウンロードができます。※38「PHOTOfunSTUDIO 10.1 PE」はRAWファイルに対応していません。画像をJPEG形式の画像に変換、加工・調整してから現像する際には、DC-S1RのRAWファイルに対応した付属のソフトウェア(ダウンロード)「SILKYPIX® Developer Studio SE」をご使用ください。※39 お買い上げ時はデジタルカメラボディに装着されています。●L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。●XQDはソニー株式会社の商標です。

S1 主な定格

型式	型式		レンズ交換式デジタル一眼カメラ
	記録メディア		XQDカード※1 /SDメモリーカード / SDHCメモリーカード※1 / SDXCメモリーカード※1
	レンズマウント		ライカカメラ社L-Mount
撮像素子	形式		35mmフルサイズ(35.6mm×23.8mm)CMOSセンサー
	カメラ有効画素数 / 総画素数		2420万画素 / 2528万画素
	AR(Anti Reflection)コーティング		○
	アスペクト比 / カラーフィルター方式		3:2 / 原色カラーフィルター
	防塵対応		スーパーソニックウェーブフィルター (SSWF:超音波防塵フィルター)
静止画記録形式	静止画 ファイル形式		JPEG(DCF/Exif2.31準拠)、RAW※2(Panasonic独自)、HLG PHOTO(CTA-2072準拠)
	6K PHOTO/ 4K PHOTO ファイル形式		6K PHOTO:MP4 (H.265/HEVC、音声圧縮方式:AAC(2ch)) 4K PHOTO:MP4 (H.264/MPEG-4 AVC、音声圧縮方式:AAC(2ch)) 画像選択後:JPEG
	画像横縦比		4:3、3:2、16:9、1:1、65:24、2:1
	記録画素数(静止画)	フルサイズ用レンズ使用時	[4:3]設定時:5328×4000(L)、3792×2848(M)、2688×2016 (S)、4992×3744 (6K PHOTO)、3328×2496(4K PHOTO)、10656×8000 (XL)※3、5312×3984(HLG PHOTO/Full-Res.)、2880×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[3:2]設定時:6000×4000(L)、4272×2848(M)、3024×2016(S)、5184×3456 (6K PHOTO)、3504×2336 (4K PHOTO)、12000×8000 (XL)※3、5984×4000(HLG PHOTO/Full-Res.)、3232×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[16:9]設定時:6000×3368(L)、4272×2400(M)、3024×1704(S)、3840×2160(4K PHOTO)、12000×6736 (XL)※3、5888×3312(HLG PHOTO/Full-Res.)、3840×2160(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[1:1]設定時:4000×4000(L)、2848×2848(M)、2016×2016(S)、2880×2880(4K PHOTO)、8000×8000 (XL)※3、4000×4000(HLG PHOTO/Full-Res.)、2144×2144(HLG PHOTO/4K-Res.)
			[65:24]設定時:6000×2208(L) [2:1]設定時:6000×3000(L)
		APS-C用レンズ使用時	[4:3]設定時:3536×2656(L)、2560×1920(M)、1840×1376 (S)
			[3:2]設定時:3984×2656(L)、2880×1920(M)、2064×1376(S)
			[16:9]設定時:3984×2240(L)、2880×1624(M)、1920×1080(S)
			[1:1]設定時:2656×2656(L)、1920×1920(M)、1376×1376(S)
	画質モード(クオリティ)		RAW※2 / RAW※2+ファイン / RAW※2+スタンダード / ファイン / スタンダード
色空間			sRGB/Adobe RGB
動画記録形式	動画フォーマット		MP4 : H.264/MPEG-4 AVC / MP4 HEVC : H265/HEVC / AVCHD Progressive / AVCHD
	音声フォーマット		MP4:LPCM(2ch 48kHz,16bit)、AAC(2ch)、AVCHD:Dolby Audio(2ch)、MP4 HEVC: AAC(2ch)
	MP4		[4K]3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), LPCM※4 [4K]3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5 [4K]3840×2160, 23.98p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5 [FHD]1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5 [FHD]1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP), AAC※5
	MP4 HEVC※6		[4K]3840x2160, 29.97p記録,72Mbps(4:2:0,10bit HEVC),AAC※7 [4K]3840x2160, 23.98p記録,72Mbps(4:2:0,10bit HEVC),AAC※7
	AVCHD Progressive※8 AVCHD※8		[FHD]1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 59.94fps)※9 [FHD]1920×1080, 59.94i記録, 24Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 29.97fps)※9 [FHD]1920×1080, 59.94i記録, 17Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 59.94fps)※9 [FHD]1920×1080, 23.98p記録, 24Mbps(LongGOP), Dolby Audio(センサー出力 23.98fps)※9
動画記録機能	ハイスピード動画※10		[4K]60fps/48fps [FHD]180fps/150fps
	インターバル撮影		○
	コマ撮りアニメ		○
ファインダー	方式		アスペクト比 4:3 / 0.5型 / 約576万ドット 有機EL(OLED) LVF
	視野率 / 倍率		約100% / 約0.78倍 (-1m^{-1} 50mm 無限遠時、3:2有効サイズ時)
	アイポイント / 視度調整範囲		約21mm(-1m^{-1}時) / -4.0 ～ +2.0(dpt)
	アイセンサー		○
フォーカス	オートフォーカス方式、フォーカスモード		映像検出によるTTL方式(コントラストAF)、[AFS(シングル)] / [AFC(コンティニュアス)] / [MF](フォーカスモードレバー切換え)
	AF測距検出範囲、AFモード		EV-6 ～ 18(ISO100換算、F1.4、AFS)、オートフォーカスモード : 自動認識(顔・瞳・人体・動物) / 追尾 / 225点 / ゾーン(縦・横) / ゾーン(四角) / ゾーン(楕円) / 1点+補助 / 1点 / ピンポイント / カスタム1・2・3(タッチ、ジョイスティックによるフォーカスエリア選択可能)
	AFカスタム設定		静止画 : 設定1～4 (AF追従感度・AFエリア切換感度・被写体の動きのカスタマイズ可)、動画 : AF駆動速度・AF追従感度のカスタマイズ可
	AF補助光 / AFロック		○(ON/OFF選択可) / ○
	その他のフォーカス機能		AFポイントスコープ、クイックAF、アイセンサーAF、AF連続動作(動画時)、シャッター半押しAF、シャッター半押しレリーズ、タッチAF、タッチパッドAF、AF+MF、MFアシスト、MFガイド、フォーカスピーキング
	フォーカスセレクト		○
	フォーカス合成		○
	フォーカスブラケット		○(補正幅、撮影枚数、ブラケット順序を設定可能)

露出制御	測光方式、測光モード		1728分割測光、マルチ測光／中央重点測光／スポット測光／ハイライト重点測光
	測光範囲		EV 0 ～ 18(F2.0レンズ、ISO100換算)
	撮影モード		プログラムAE(P)※11 / 絞り優先AE(A) / シャッター優先AE(S) / マニュアル露出(M) / クリエイティブ動画 / カスタム(C1、C2、C3) / インテリジェントオート(iA)
	ISO感度(標準出力感度)	静止画時	オート / 50※12 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200 / 6400 / 12800 / 25600 / 51200 / 102400※12 / 204800※12 (1/3 EVステップに変更可能)
		クリエイティブ動画時	オート / 50※12 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200 / 6400 / 12800 / 25600 / 51200 / 102400※12 / 204800※12 (1/3 EVステップに変更可能)
	露出補正		1/3 EVステップ ±5EV
	AEロック		○(Fnボタンに設定時[AEロック, AFロック, AF/AEロック]可能)
	露出ブラケット		1/3、2/3または1EVステップ 最大±3EV 撮影枚数 3枚 / 5枚 / 7枚
	絞りブラケット		撮影枚数 3枚 / 5枚 / 全ての絞り値
手ブレ補正方式			撮像素子シフト方式、5軸補正(レンズ仕様による)
Dual I.S.			○ (Dual I.S. 2 対応、ボディ内手ブレ補正(B.I.S.)5軸※13×レンズ内手ブレ補正(O.I.S.)2軸※14)
手ブレ補正効果			B.I.S. : 6段★ (CIPA規格準拠 Yaw/Pitch方向:焦点距離f=50mm、S-X50使用時) Dual I.S. 2 : 6.5段★ (CIPA規格準拠 Yaw /Pitch方向:焦点距離f=200mm、S-R70200使用時)
手ブレ補正ブースト			○(動画記録時のみ)
手ブレ状態スコープ			○
ホワイトバランス			AWB / AWBc / AWBw / 晴天 / 曇り / 日陰 / 白熱灯 / フラッシュ / セット1・2・3・4 / 色温度1・2・3・4 / ホワイトバランス微調整(2軸方式)、ホワイトバランスブラケット、色温度ブラケット
シャッター	形式		フォーカルプレーンシャッター
	シャッター速度	静止画	メカシャッター : B(バルブ)最大約30分、60 ～ 1/8,000秒、電子先幕 : B(バルブ)最大約30分、60 ～ 1/2,000秒、電子シャッター : B(バルブ)最大約60秒、60 ～ 1/8,000秒
		動画	1/25 ～ 1/16,000秒
	セルフタイマー、リモコン		2秒 / 10秒 / 10秒 3枚、別売DMW-RS2
	サイレントモード / シャッター方式		○ / ○(自動切換 / メカ / 電子先幕 / 電子 / 電子シャッター+NR)
ドライブモード			単写 / 連写 I / 連写 II / インターバル・コマ撮り撮影 / セルフタイマー
連写撮影※15	メカシャッター、電子先幕時		高速(H) : 約9コマ/秒(AFS/MF時) / 約6コマ/秒(AFC時) 中速(M) : 約5コマ/秒 低速(L) : 約2コマ/秒
	電子シャッター時		高速(H) : 約9コマ/秒(AFS/MF時) / 約5コマ/秒(AFC時) 中速(M) : 約5コマ/秒 低速(L) : 約2コマ/秒
	最大撮影コマ数		RAW連写 : 90枚以上 / RAW+JPEG連写 : 70枚以上 JPEG連写 : 999枚以上 (XQDカード SONY製Gシリーズ使用、速度が遅くなるまで、当社測定条件による)
6K PHOTO/ 4K PHOTO	6Kフォトモード※16		6K連写※17 / 6K連写(S/S)※17 / 6Kプリ連写 : 約18M 30コマ/秒
	4Kフォトモード※18		4K連写※19 / 4K連写(S/S)※19 / 4Kプリ連写 : 約8M 60コマ/秒、30コマ/秒
	6Kフォト/4Kフォトプリ記録		○
	6Kフォト/4Kフォト一括保存		○
	ポストリファイン		○(時空間ノイズリダクション、ローリングシャッター歪み補正)
最低被写体照度※20			約6lx(シャッタースピード1/30秒設定時)、DC-S1付属レンズ LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.装着時
ステータスLCD	撮影情報表示		ホワイトバランス、露出補正値、露出ブラケット、測光モード、シャッタースピード、ホワイトバランス(色温度)、露出補正、絞り値、WIRELESS(Wi-Fi/Bluetooth)接続状態、フラッシュ光量調整、ISO感度、記録可能枚数、連続撮影可能枚数、記録可能時間、カードスロット、バッテリー残量、給電、写真画質、画像サイズ
	バックライト		○(H(明るめ)/L(暗め)/OFF)
モニター	形式 / 視野率		アスペクト比3 : 2 / 3.2型 / 約210万ドットモニター / 静電容量方式タッチパネル / 約100%
フラッシュ(外部フラッシュ使用時)	内蔵フラッシュ		―
	発光モード		TTL ワイヤレス制御可
	フラッシュモード		オート※21 / 赤目軽減オート※21 / 強制発光 / 赤目軽減強制発光 / スローシンクロ / 赤目軽減スローシンクロ / 発光禁止
	発光タイミング		先幕、後幕シンクロ(設定可能)
	フラッシュ発光量調整		1/3EVステップ 最大±3EV
	フラッシュ同調速度		1/320秒以下 (1/320秒 : ガイドナンバーが減少、Mモード/Sモード時のみ)
	外部フラッシュ対応		○(ホットシュー、ワイヤレス対応、TTL調光対応)※22
EXテレコン(写真)			最大 約1.4倍(記録画素数[EX M]選択時)、約2.0倍(記録画素数[EX S]選択時)
EXテレコン(動画)			―
オートレビュー			写真 : OFF / 1秒 / 2秒 / 3秒 / 4秒 / 5秒 / ホールド、6K PHOTO/4K PHOTO : OFF / ホールド、フォーカスセレクト : OFF / ホールド

フィルター	静止画	ポップ / レトロ / オールドデイズ / ハイキー / ローキー / セピア / モノクローム / ダイナミックモノクローム / ラフモクローム※23 / シルキーモノクローム※23 / インプレッシブアート / ハイダイナミック / クロスプロセス / トイフォト※24 / トイポップ※24 / ブリーチバイパス / ジオラマ※25 / ソフトフォーカス※23 / ファンタジー / クロスフィルター※23 / ワンポイントカラー / サンシャイン※23(パラメーター調整可、露出補正可)
	動画	ポップ / レトロ / オールドデイズ / ハイキー / ローキー / セピア / モノクローム / ダイナミックモノクローム / インプレッシブアート / ハイダイナミック / クロスプロセス / トイフォト / トイポップ / ブリーチバイパス / ジオラマ※26 / ファンタジー / ワンポイントカラー
フォトスタイル		スタンダード / ヴィヴィッド / ナチュラル / フラット / 風景 / 人物 / モノクローム / L.モノクローム / L.モノクローム D / シネライクD / シネライクV / 709ライク / スタンダード(HLG)※27 / モノクローム(HLG)※27 / 2100ライク(HLG) ※28/ MY PHOTO STYLE 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10(画質調整 : コントラスト※29 / ハイライト※29 / シャドウ※29 / 彩度※30 / 色調※31 / 色相※30 / フィルター効果※31 / 粒状※32 / シャープネス / ノイズリダクション / ISO※33 / WB※33)
Fnボタン設定	撮影時	・露出補正・ISO感度・ホワイトバランス・フォトスタイル・測光モード ・ワンショット スポット測光・下限シャッター速度・長秒ノイズ除去・画像横縦比 ・写真画質・ワンショット RAW+JPG・HLGフォト・画像サイズ ・iダイナミックレンジ・フィルター効果・ワンプッシュAE・タッチAE ・動画露出設定・AFモード/MF・AFカスタム設定(写真/動画)・ピーキング ・ピーキング感度・1点AF枠の移動速度・フォーカスリングロック・AE LOCK ・AF LOCK・AF/AE LOCK・AF-ON:[AF ON]※34 ・AFポイントスコープ:[Fn1]※34・フォーカスエリア選択・フラッシュモード ・フラッシュ光量調整・ワイヤレスフラッシュ設定・ドライブモード ・ワンショット6Kフォト/4Kフォト・ブラケット・サイレントモード・手ブレ補正(写真) ・シャッター方式・EXテレコン(写真)・ハイレゾモード・フリッカー軽減(写真) ・フォーカスセレクト・動画記録ファイル方式・動画画質設定・録音レベル表示 ・録音レベル設定・マイク指向性調整・手ブレ補正(動画)・電子補正(動画) ・手ブレ補正ブースト(動画)・撮影/再生切換・動画撮影:動画ボタン ・LVF/モニター切換:[LVF]※34・ファインダー表示倍率切換:[V.MODE]※34 ・Q.MENU:[Q]※34・ダイヤル動作切換・プレビュー:[Fn2]※34 ・常時プレビュー(Mモード)・水準器表示・ヒストグラム表示:[Fn4]※34 ・写真グリッドライン表示・ライブビューブースト・モノクロライブビュー ・ナイトモード・LVF/モニター表示スタイル・写真/動画ライブビュー切換 ・ゼブラパターン表示・HLGビューアシスト(モニター) ・HLGビューアシスト(HDMI)・オーバーレイ表示・手ブレ状態スコープ ・フォーカスリング制御・ズーム操作・記録先スロット・Wi-Fi※34 ・設定なし[Fn6]～[Fn16]/・デフォルトに戻す
	再生時	・AF位置から拡大・HLGビューアシスト(モニター)・RAW現像 ・6Kフォト/4Kフォト一括保存・1枚消去・プロテクト・レーティング★1 ・レーティング★2・レーティング★3:[AF ON]※34・レーティング★4 ・レーティング★5・画像コピー・撮影/再生切換 ・LVF/モニター切換:[LVF]※34・動画撮影:動画ボタン・ナイトモード ・スロット切換・Wi-Fi・スマートフォンに画像を送る・HLGビューアシスト(HDMI) ・6Kフォト/4Kフォト再生・設定なし[Fn1]～[Fn2]・デフォルトに戻す
マイク / スピーカー		○(ステレオ) / ○(モノラル)
表示言語		日本語
プリンター連携		PictBridge対応※35(プリントサイズ・レイアウト・日付印刷指定対応)
インターフェース	USB	USB3.1 Type-C　Super Speed USB3.1 GEN1
	USB充電 / USB給電	○ / ○
	HDMI端子	HDMI Type A / VIERA Link [ビデオ出力] オート/ 4K/60p, 4K/30p/1080p/1080i/720p/480p(59.94Hz) [オーディオ出力] ステレオ
	AV OUT	—
	REMOTE	φ2.5mm、別売DMW-RS2
	外部マイク	φ3.5mm
	ヘッドホン出力	φ3.5mm
	フラッシュシンクロ端子	○

Wi-Fi	準拠規格	2.4GHz(STA/AP) IEEE 802.11b/g/n、5GHz(STA) IEEE 802.11a/n/ac (無線LAN標準プロトコル)
	2.4GHz帯使用周波数範囲(中心周波数)	2,412MHz ～ 2,472MHz(1ch ～ 13ch)
	5GHz帯使用周波数範囲(中心周波数)	5,180MHz ～ 5,320MHz(36/40/44/48/52/56/60/64ch) 5,500MHz ～ 5,700MHz(100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)
	暗号化形式	Wi-Fi準拠　WPA™ / WPA2™
	アクセス方式	インフラストラクチャーモード
Bluetooth	準拠規格	Bluetooth v4.2 (Bluetooth Low Energy(BLE))
	使用周波数範囲	2.4GHz帯(2402MHz ～ 2480MHz)
防塵防滴仕様		○
カードスロット		ダブルカードスロット(スロット1:XQDカード対応、スロット2:SDXCメモリーカードUHS-I/II対応)
本体充電機能		○
電源	電源	バッテリーパック(付属、7.4V) / ACアダプター(別売 DMW-AC10 100 ～ 240V対応) ※別売DCカプラー DMW-DCC16が必要です。
	静止画撮影可能枚数※36	CIPA規格※37 : [モニター時] XQDカード使用時 約380枚 (DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) SDメモリーカード使用時 約400枚 (DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) [ファインダー時] XQDカード使用時 約360枚 (DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) SDメモリーカード使用時 約380枚(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、付属バッテリーパック) [省電力ファインダー撮影設定時] XQDカード使用時 約1100枚(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、省電力ファインダー撮影1秒設定時、CIPA規格を基準にした当社測定条件による) SDメモリーカード使用時 約1150枚(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、省電力ファインダー撮影1秒設定時、CIPA規格を基準にした当社測定条件による)
	連続撮影可能時間※38	[モニター時] 約150分(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用) [ファインダー時] 約140分(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用)
	実撮影可能時間※38	[モニター時] 約75分(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用) [ファインダー時] 約70分(DC-S1M付属レンズ24-105mm使用時、AVCHD(FHD/60p)、SDメモリーカード使用)
外形寸法・質量	外形寸法(突起部を除く)	幅 約148.9mm × 高さ 約110mm × 奥行 約96.7mm
	質量	約1017g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)、約 899g(本体のみ)、約1697g(DC-S1M付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
動作環境(使用可能温度 / 湿度)		-10 ～ 40 ℃ / 10 ～ 80 %※39
付属ソフト(ダウンロード)		PHOTOfunSTUDIO 10.1PE※40※41、LUMIX Tether※40、SILKYPIX® Developer Studio SE※40、LoiLoScope -体験版-※40
付属品		ボディキャップ、ホットシューカバー、アイカップ、フラッシュシンクロ端子キャップ、バッテリーグリップ接点カバー※42、ショルダーストラップ、ケーブルホルダー、バッテリーパック(7.4V)、バッテリーチャージャー、ACアダプター、電源コード、USB接続ケーブル(C-C)、USB接続ケーブル(A-C) [DC-S1M付属] 交換レンズ、レンズフード、レンズキャップ、レンズリアキャップ

★最新のファームウェアにアップデートしていただく必要があります。詳しくは、サポートサイトをご確認ください。panasonic.jp/support/dsc/download

※1 スロット1:XQDカード、スロット2:UHS-I/UHS-II スピードクラス3(U3)規格 SDHC/SDXCメモリーカード対応。※2 RAWファイルの画像を加工・調整し、JPEG・TIFF形式などの画像に現像・変換するには、ソフトウェア「SILKYPIX® Developer Studio SE」をご使用ください。※3 ハイレゾモード撮影時(RAWのみ)。※4 連続記録時間が29分59秒を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。動画撮影時、周囲の温度が高かったり連続で撮影を行った場合は、本機の保護のため自動で撮影が停止する場合があります。※5 [動画画質]のサイズが[4K]のMP4動画の場合:SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時: 連続記録時間が30分を超える場合やファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。[動画画質]のサイズが[FHD]のMP4動画の場合:連続記録時間が30分を超える場合やファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。動画撮影時、周囲の温度が高かったり連続で撮影を行った場合は、本機の保護のため自動で撮影が停止する場合があります。 ※6 フォトスタイルは[2100ライク(HLG)]に固定されます。※7 SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:連続記録時間が30分を超える場合やファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存・再生されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。※8 DC-S1で撮影したAVCHDは、LUMIX Gシリーズの本体で再生することはできません。※9 ファイルサイズが4GBを超える場合は、ファイルは分かれて保存されます(撮影は一時中断することなく続けることができます)。※10 フォーカスモードはMFに切り換わります。音声は記録されません。連続で撮影できるのは、最大15分までです。※11 Pモード時プログラムシフト可能。※12 拡張ISO設定時。※13 角度ブレ補正(Yaw/Pitch) / 並進ブレ補正(X/Y) / 回転ブレ補正(Roll)。※14 Dual I.S.対応レンズ装着時。※15 連写撮影速度は、使用レンズ、絞り、シャッター速度などの諸条件によって、低下することがあります。※16 フィルターの[ラフモノクローム]/ [シルキーモノクローム]/[ジオラマ]/[ソフトフォーカス]/[クロスフィルター]/[サンシャイン]、多重露出設定、ハイレゾモード設定時、APS-C用レンズ使用時は無効になります。※17 連続記録時間が10分を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、新しいファイルを作成して撮影を続けます。※18 フィルターの[ラフモノクローム]/[シルキーモノクローム]/[ジオラマ]/ [ソフトフォーカス]/[クロスフィルター]/ [サンシャイン]、多重露出設定、ハイレゾモード設定時は無効になります。※19 連続記録時間が15分を超える場合は記録を停止します。SDHCメモリーカード、32GB以下のXQDカード使用時:4GBを超える場合は、新しいファイルを作成して撮影を続けます。※20 最低被写体照度は参考値です。※21 iAのみ。※22 対応フラッシュライト:DMW-FL580L / DMW-FL360L / DMW-FL200L　[ご注意]市販の外部フラッシュはシンクロ端子が高圧のものがあり、本体を故障させる原因となります。必ず当社指定の外部フラッシュをお使いください。※23 連写、4Kフォトモード、フォーカスセレクトモード、ブラケット撮影、動画撮影時は使用できません。※24 EXテレコン撮影時、APS-Cレンズ使用時、動画撮影範囲が[APS-C]または[PIXEL/PIXEL]での動画撮影時は使用できません。※25 連写、4Kフォトモード、フォーカスセレクト、ブラケット撮影、個人認証時は使用できません。※26 動画に音声は録音されません。動画画質のサイズが[4K]の動画の場合は、動画画質の設定が自動的に[FHD]に切り換わります。「ジオラマ」で動画撮影すると、動画は約1/10の時間で記録されます(10分間撮影した場合、動画記録時間は約1分になります)。※27 HLGフォト設定時のみ。※28 HDR動画設定時のみ。※29 [709ライク]、[スタンダード(HLG)]、[モノクローム(HLG)]、[2100ライク(HLG)]選択中は調整できません。※30 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]、[モノクローム(HLG)]以外を選択中に使用できます。※31 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]、[モノクローム(HLG)]選択中に使用できます。※32 [モノクローム]、[L.モノクローム]、[L.モノクロームD]選択中に使用できます。※33 カスタムメニュー(画質)の[フォトスタイル設定]の[マイフォトスタイル設定]の[調整項目の追加]で、[ISO]と[WB]を[ON]に設定した場合に使用できます。[MY PHOTO STYLE 1]～[MY PHOTO STYLE 10]選択中に使用できます。※34 Fnボタンの初期設定。Fnボタンを初期設定に戻すには、[デフォルトに戻す]を選んでください。※35 カメラ側ではできない設定もありますので、プリンターの取扱説明書もお読みください。※36 撮影枚数はバッテリーの保存状態や使用条件によって多少変わります。撮影枚数は撮影間隔によって変わります。撮影間隔が長くなると撮影枚数は減少します。スキー場などの低温下では、バッテリーの性能が一時的に低下し、使用時間が短くなる場合があります。※37 Panasonic製SDHCメモリーカード使用。※38 撮影可能時間は、周囲環境や撮影間隔、使用条件によって変わります。温度23度、湿度50%の場合の時間での目安です。実撮影可能時間とは、電源の「ON」/「OFF」切り換え、撮影の開始/終了、ズーム操作などを繰り返した時に撮影できる時間です。※39 -10～40 ℃はボディ。レンズは-10℃耐低温設計の別売レンズをご使用ください。※40 指定のURLからダウンロードができます。※41 「PHOTOfunSTUDIO 10.1 PE」はRAWファイルに対応していません。画像をJPEG形式の画像に変換、加工・調整してから現像する際には、DC-S1のRAWファイルに対応した付属のソフトウェア(ダウンロード)「SILKYPIX® Developer Studio SE」をご使用ください。※42 お買い上げ時はデジタルカメラボディに装着されています。●L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。●XQDはソニー株式会社の商標です。

●S1専用アップグレードソフトウェアキー「DMW-SFU2」の主な仕様は、本カタログ33ページの内容をご確認ください。

■静止画撮影枚数・動画記録時間(目安)

静止画撮影枚数(目安)※1

SDメモリーカード容量			32GB		64GB	
アスペクト比/クオリティ			RAW※2+FINE	FINE	RAW※2+FINE	FINE
S1R	3:2	L 8368 × 5584	約330枚	約1310枚	約680枚	約2640枚
		M 5952 × 3968	約380枚	約2500枚	約780枚	約4990枚
		S 4272 × 2848	約410枚	約4520枚	約830枚	約8980枚
S1	3:2	L 6000 × 4000	約650枚	約2460枚	約1300枚	約4940枚
		M 4272 × 2848	約730枚	約4520枚	約1480枚	約8980枚
		S 3024 × 2016	約790枚	約7940枚	約1590枚	約15440枚

XQDカード容量			32GB		64GB	
アスペクト比/クオリティ			RAW※2+FINE	FINE	RAW※2+FINE	FINE
S1R	3:2	L 8368 × 5584	約330枚	約1280枚	約640枚	約2480枚
		M 5952 × 3968	約370枚	約2440枚	約730枚	約4690枚
		S 4272 × 2848	約400枚	約4410枚	約780枚	約8450枚
S1	3:2	L 6000 × 4000	約630枚	約2400枚	約1220枚	約4640枚
		M 4272 × 2848	約720枚	約4410枚	約1390枚	約8450枚
		S 3024 × 2016	約770枚	約7750枚	約1490枚	約14530枚

動画記録時間(目安)※1

SDメモリーカード容量			64GB	128GB
S1R	4K / MP4	3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約56分	約1時間50分
		3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約1時間25分	約2時間45分
	FHD / MP4	1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約5時間	約9時間55分
		1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約6時間40分	約13時間15分
S1	4K / MP4	3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約56分	約1時間50分
		3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約1時間25分	約2時間45分
	FHD / MP4	1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約5時間	約9時間55分
		1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約6時間40分	約13時間15分

XQDカード容量			64GB	120GB
S1R	4K / MP4	3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約53分	約1時間35分
		3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約1時間20分	約2時間20分
	FHD / MP4	1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約4時間45分	約8時間35分
		1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約6時間20分	約11時間25分
S1	4K / MP4	3840×2160, 59.94p記録, 150Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約53分	約1時間35分
		3840×2160, 29.97p記録, 100Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約1時間20分	約2時間20分
	FHD / MP4	1920×1080, 59.94p記録, 28Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約4時間45分	約8時間35分
		1920×1080, 29.97p記録, 20Mbps(4:2:0,8bit LongGOP)	約6時間20分	約11時間25分

※1 フルサイズ用レンズ使用時。※2 RAWファイルの画像を加工・調整し、JPEG・TIFF形式などの画像に現像・変換するには、ソフトウェア「SILKYPIX® Developer Studio SE」をご使用ください。

S1R

S1R カメラグランプリ2019 大賞受賞

フルサイズミラーレス一眼カメラ/ボディ DC-S1R

オープン価格※
- 約1016g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
- 約898g(本体のみ)

-K(ブラック)

フルサイズミラーレス一眼カメラ/標準ズームレンズキット DC-S1RM

オープン価格※
- 付属レンズ:LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.
- 約1696g(DC-S1RM付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)

-K(ブラック)

S1

フルサイズミラーレス一眼カメラ/ボディ DC-S1

オープン価格※
- 約1017g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
- 約899g(本体のみ)

-K(ブラック)

フルサイズミラーレス一眼カメラ/標準ズームレンズキット DC-S1M

オープン価格※
- 付属レンズ:LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.
- 約1697g(DC-S1M付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)

-K(ブラック)

◎XQDカード、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードは別売です。

●L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。●"AVCHD"、"AVCHD Progressive"、および"AVCHD Progressive"のロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。●Dolby、Dolby Audio、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。●HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。●Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。●"Wi-Fi CERTIFIED™"ロゴは、"Wi-Fi Alliance®"の認証マークです。Wi-Fi・WPA・WPA2は、Wi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。●SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。●XQDはソニー株式会社の商標です。●このカタログに記載されている各種名称、会社名などは、各社の登録商標または商標です。※オープン価格商品の価格は販売店へお問い合わせください。

お買い求めは技術とサービスを誇る当店へどうぞ…

パナソニック株式会社 アプライアンス社
コンシューマーマーケティング ジャパン本部

〒140-0002
東京都品川区東品川1-39-9

このカタログの内容についてのお問い合わせは、
左記の販売店にご相談ください。
または、パナソニックLUMIX(ルミックス)・ムービーご相談窓口におたずねください。

このカタログの記載内容は
2019年7月9日現在のものです。

DMC-JJSS1907

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の定格およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。
●パナソニックホームページ panasonic.com/jp パナソニックの最新情報をインターネット上でご覧ください。